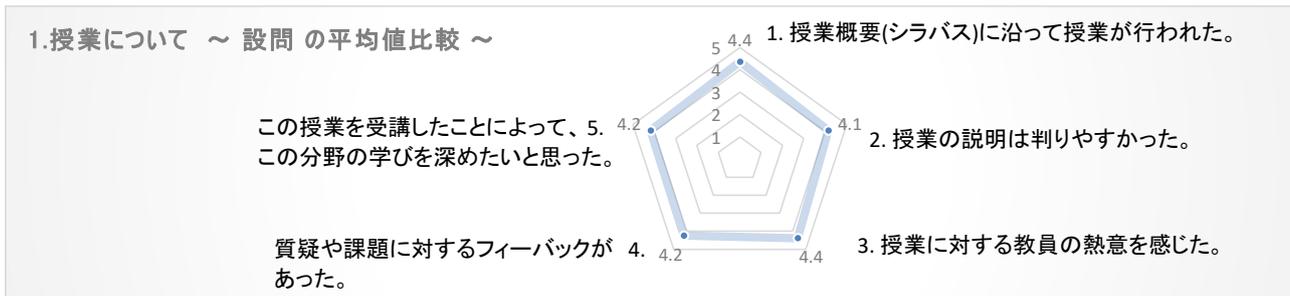
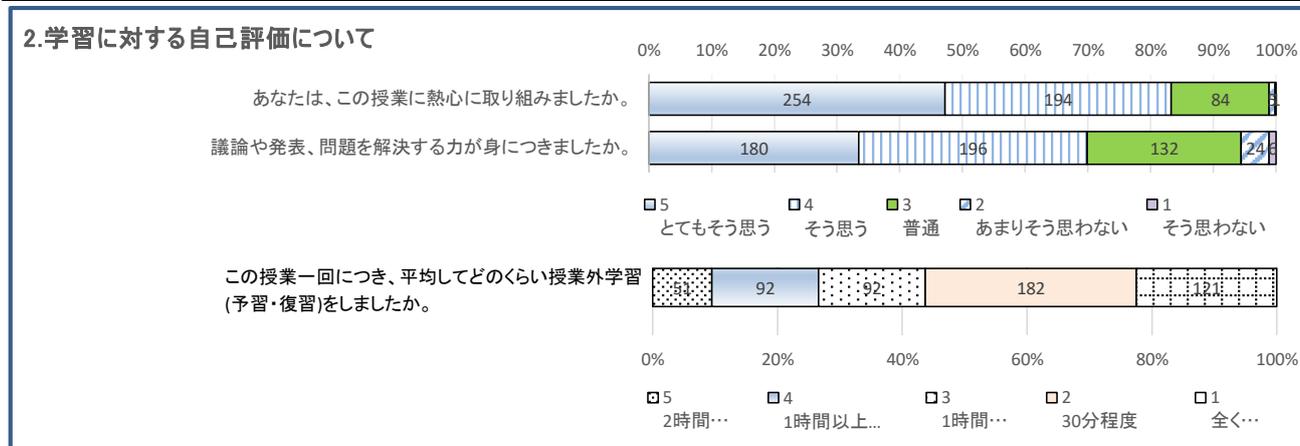


設問 I	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	278	189	62	6	3	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	240	175	91	22	10	4.1
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	309	147	66	13	3	4.4
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	246	197	77	10	8	4.2
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	234	183	105	13	3	4.2

総平均 4.3

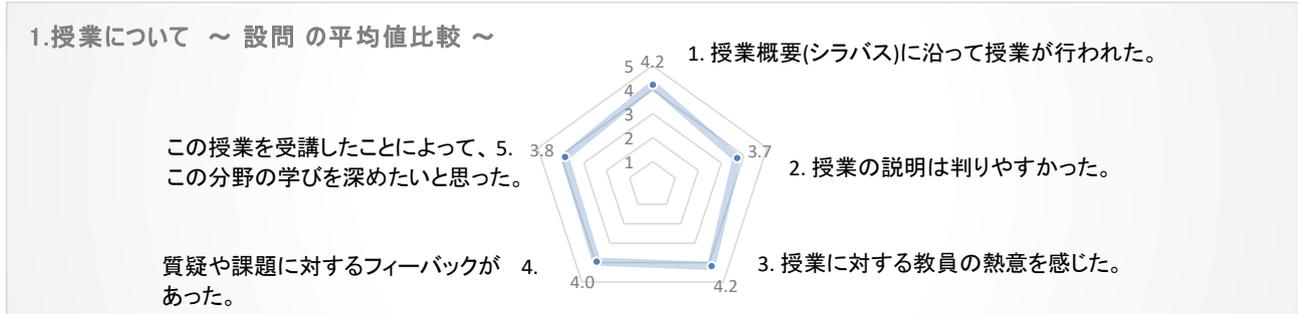


設問 II	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	254	194	84	5	1	4.3
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	180	196	132	24	6	4.0
	項目	5 2時間 以上	4 1時間 以上 2時間 未満	3 1時間 未満	2 30分程 度	1 全く して いない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	51	92	92	182	121	2.6

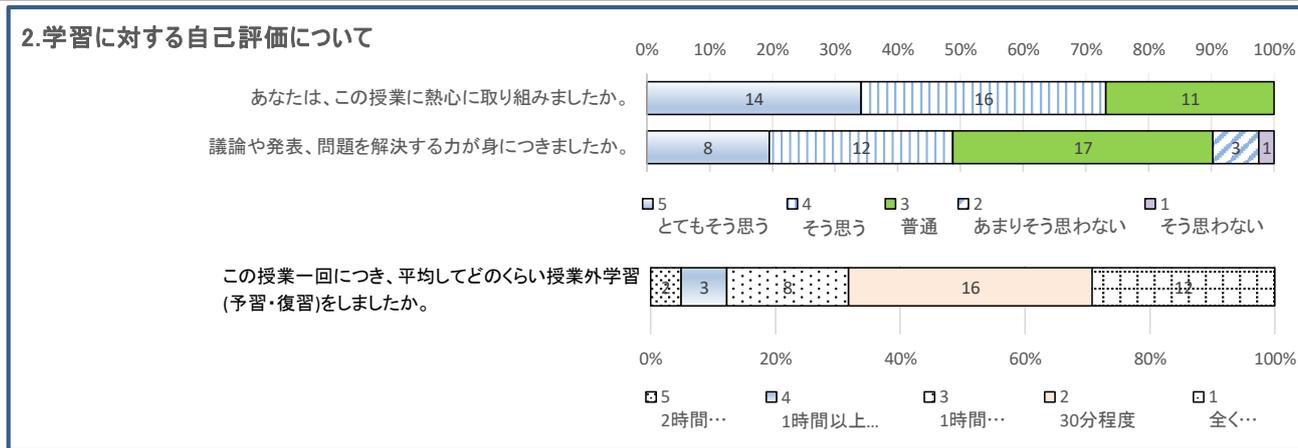


設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	18	14	8	1	0	4.2
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	11	13	11	5	1	3.7
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	17	15	8	1	0	4.2
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	13	17	8	2	1	4.0
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	11	13	16	1	0	3.8

総平均 4.0



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	14	16	11	0	0	4.1
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	8	12	17	3	1	3.6
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く してない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	2	3	8	16	12	2.2



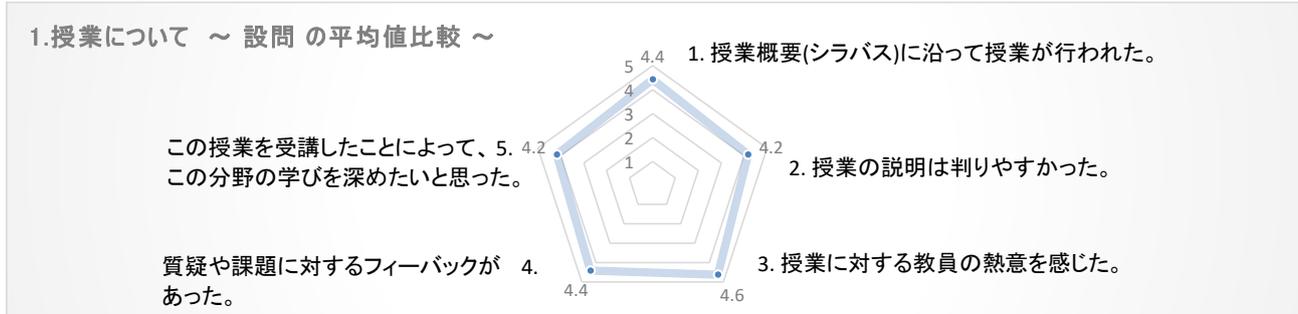
アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)
 公衆衛生学は、栄養士関連領域においては極めて重要な応用学科目の一つで、その対象範囲は広範にわたっている。公衆衛生学 I では、公衆衛生に係わる基礎知識とわが国における公衆衛生の現状から、栄養士の職域における本学科目の重要性を自覚するところにポイントをおいて講義を進めた。アンケートの結果、講義に関わる設問 I の総平均は4.0ポイントで、前年度に比較して0.1ポイント評価点が下がっていたが、各項目の評価はほぼ正五角形をなしており、従来年度と同様の評価と捉えている。

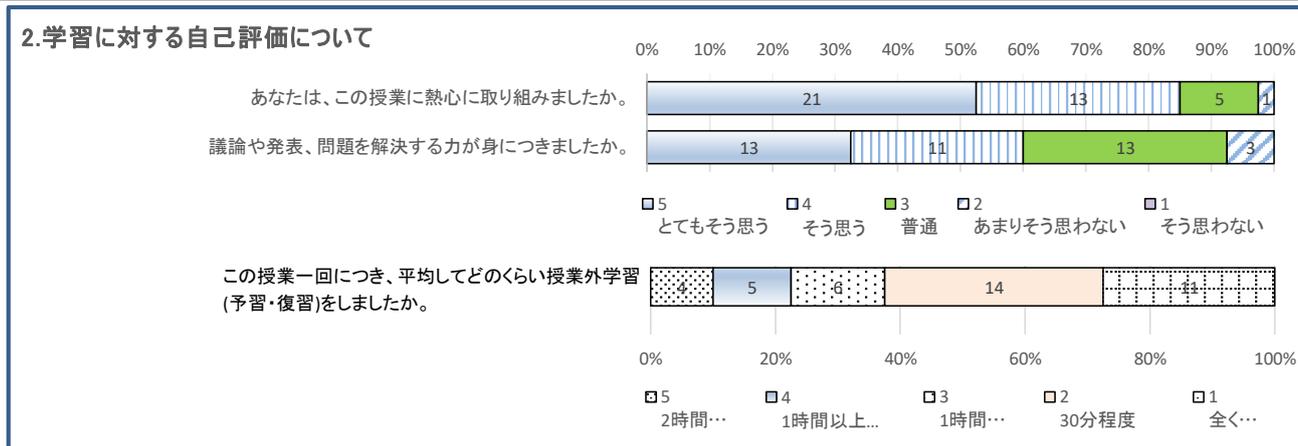
②課題と展望(授業改善方針)
 次年度においても、基本的には今年度の授業方式で、既存のシラバスに従い講義を実施したい。また、特に学生諸君には、事前に講義プリントを配布しておりますので、各自予習と復習に勉め、理解度を高めることに期待する。

設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	23	12	4	1	0	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	20	12	5	1	2	4.2
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	28	9	3	0	0	4.6
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	21	14	5	0	0	4.4
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	17	13	10	0	0	4.2

総平均 4.4



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	21	13	5	1	0	4.4
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	13	11	13	3	0	3.9
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	4	5	6	14	11	2.4



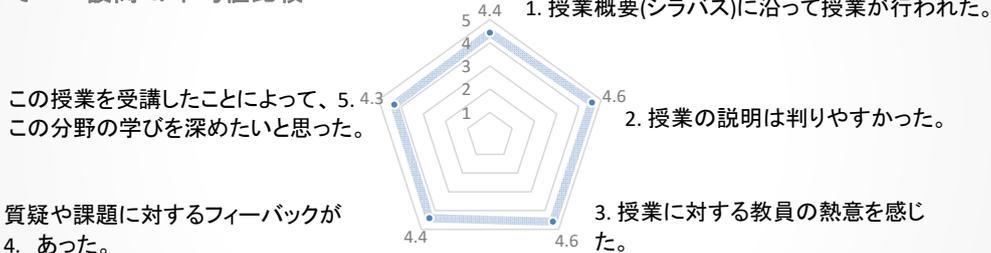
アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)
授業外学習(予習・復習)に充てる時間が、30分程度以下の割合が50%以上、と、やや短い学生の割合が高いことが読み取れます。この結果から、学生諸君の習熟度のさらなるアップを図る方策の必要性を感じており、次年度の課題とし、改善を図ります。

②課題と展望(授業改善方策)
今年度、授業内確認テスト(15分の小テスト)を2回、実施しましたが、この回数を増やす等の対応を図ることで、学生諸君が予習・復習を行う動機付けにしたい。また、本学の学生諸君のニーズを的確に捉え、さらに分かり易い授業の実施に努めてまいります。

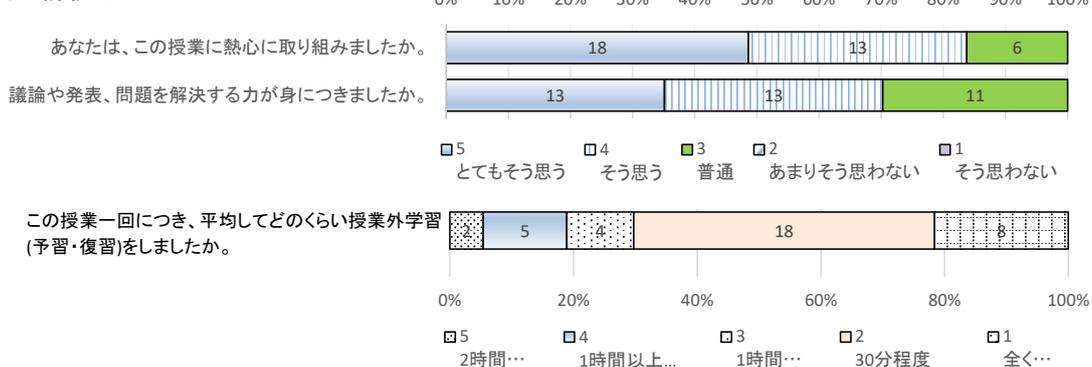
設問 I	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	20	13	4	0	0	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	26	7	4	0	0	4.6
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	26	7	4	0	0	4.6
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	20	12	5	0	0	4.4
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	17	14	6	0	0	4.3
総平均							4.5

1.授業について ~ 設問 の平均値比較 ~



設問 II	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	18	13	6	0	0	4.3
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	13	13	11	0	0	4.1
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	2	5	4	18	8	2.3

2.学習に対する自己評価について



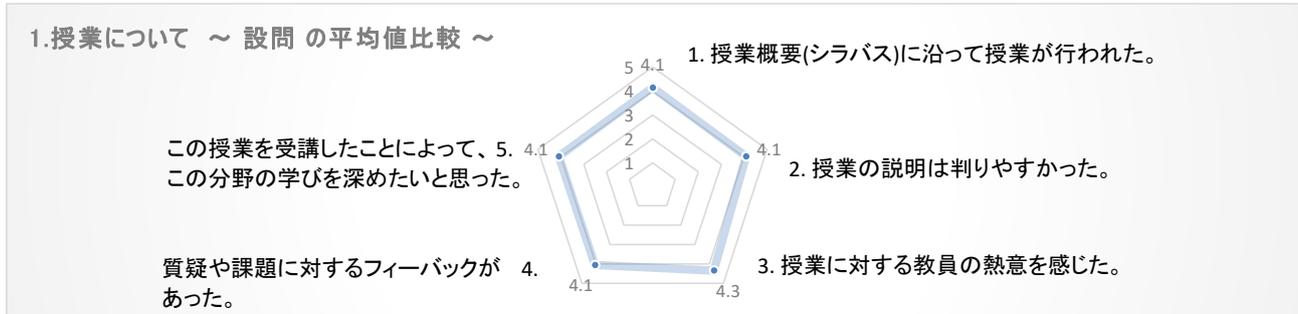
アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)
概ねよい評価であるが、前期よりも普通と答える学生が増えていた。授業内容がとて多く、駆け足で話をするこもあつたため、内容を絞リ、しっかり理解してもらるよに、授業構成と内容をさらに精査していきたい。

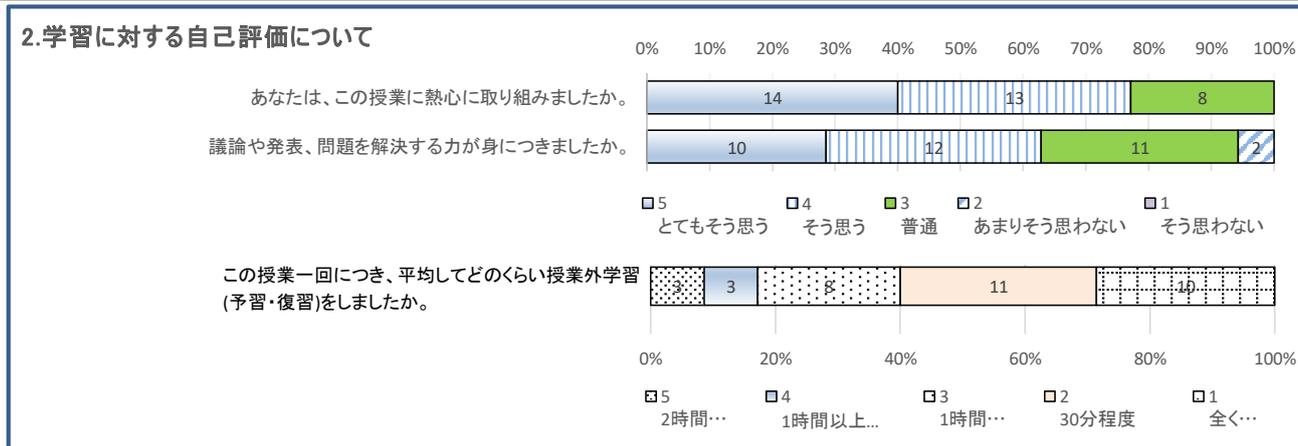
②課題と展望(授業改善方策)
授業内容をより理解してもらうため、書籍の紹介を授業内でもう少しできるようにしていきたい。プリントに記載する内容をより吟味し、教科書を今以上に活用できる工夫をしていきたい。

設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	12	16	7	0	0	4.1
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	13	12	10	0	0	4.1
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	18	11	6	0	0	4.3
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	12	13	10	0	0	4.1
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	11	16	8	0	0	4.1

総平均	4.1
------------	------------



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	14	13	8	0	0	4.2
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	10	12	11	2	0	3.9
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く してない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	3	3	8	11	10	2.4



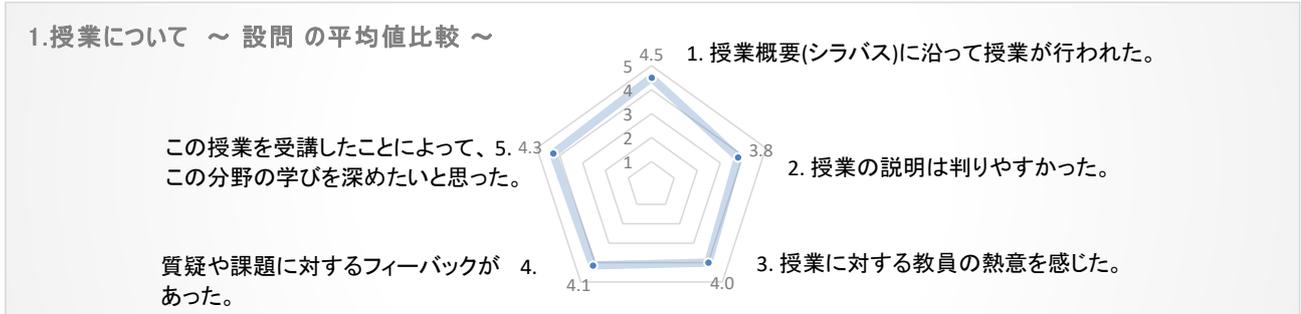
アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)
 アンケート結果から、①授業概要に沿って授業が行われていた。(4.1)③授業に対する教員の熱意を感じた。(4.3)④質疑や課題に対するフィードバックがあった。(4.1)⑤この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。(4.1)②授業の説明は分かりやすかった。(4.1)と高ポイントを示す回答であった。また、この授業に熱心に取り組みましたか。(4.2)、議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。(3.9)と全体平均を上回る結果が示された。しかし、この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習をしましたかの問いに対して、2時間以内(8.6%)、1時間以上2時間未満(8.6%)、1時間未満(22.9%)、30分程度(31.4%)、全くしない(28.5%)となり、1時間未満、30分程度、全くしないを合わせると82.8%と昨年の68.0%より14.8%増加した。やはり学生の予習・復習時間が少なく学修意欲の低下がみられる。復習の小テストを毎時間導入することによる効果が弱まっていることが窺える。今後、効率的な自主学習を向上させられるかが課題となった。

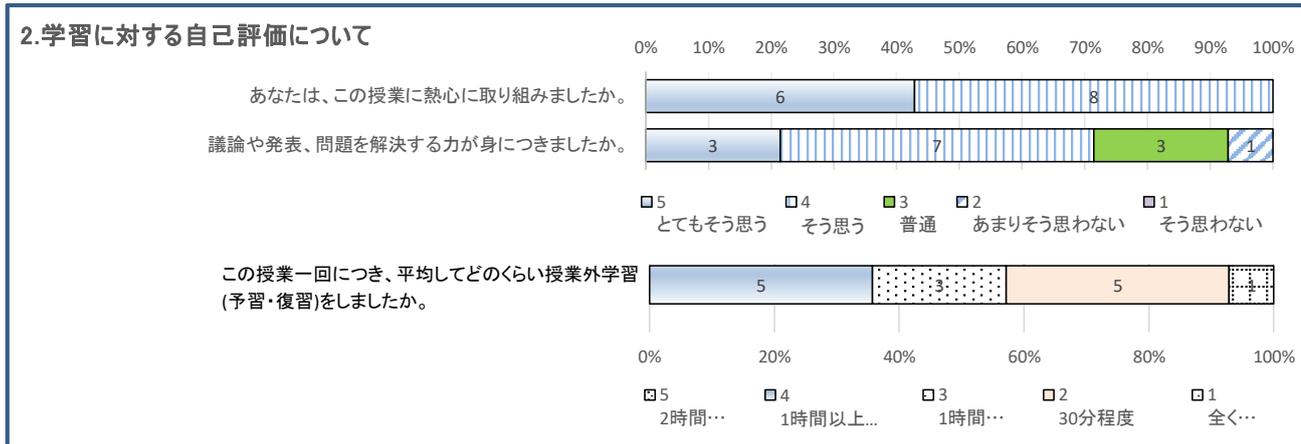
②課題と展望(授業改善方針)
 今年度は、対面授業を継続して実施できたことが、授業に対する学生の前向きな姿勢を現わすアンケート結果となり、各項目とも2023年度よりやや低下している。今年度は、授業で講義した内容について復習テストを実施することにより、学生の理解がどの程度の水準であったかを評価ポイントとした。応用栄養学は、ライフステージの栄養学の基礎を学ぶ上で最も重要な科目であるが、高校時代に化学の基礎的知識を学んでこなかった学生に対する授業の理解度を高めていくことが重要な課題となった。新年度に向かって小テストの改善、授業内容を細分化して、より丁寧な授業を心掛けたい。

設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	7	7	0	0	0	4.5
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	2	8	3	1	0	3.8
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	4	6	4	0	0	4.0
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	5	7	1	1	0	4.1
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	6	6	2	0	0	4.3

総平均 4.1



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	6	8	0	0	0	4.4
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	3	7	3	1	0	3.9
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	5	3	5	1	2.9

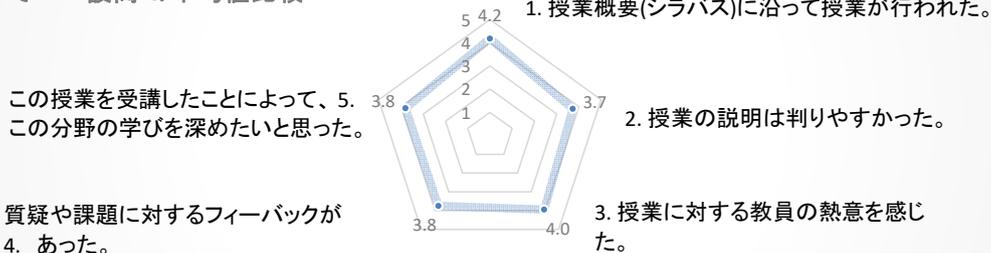


アンケートに対する教員所見

- ①現状(アンケート結果に対する考察)
授業科目が実習であるため講義科目より取り組みやすかった可能性があり、またライフステージ別になっているのでわかりやすかったことも反映していると推察する。
- ②課題と展望(授業改善方策)
当方側の確認すべきタイミングにより理解度が左右されることが伺えるので統一できるよう心がけたい。

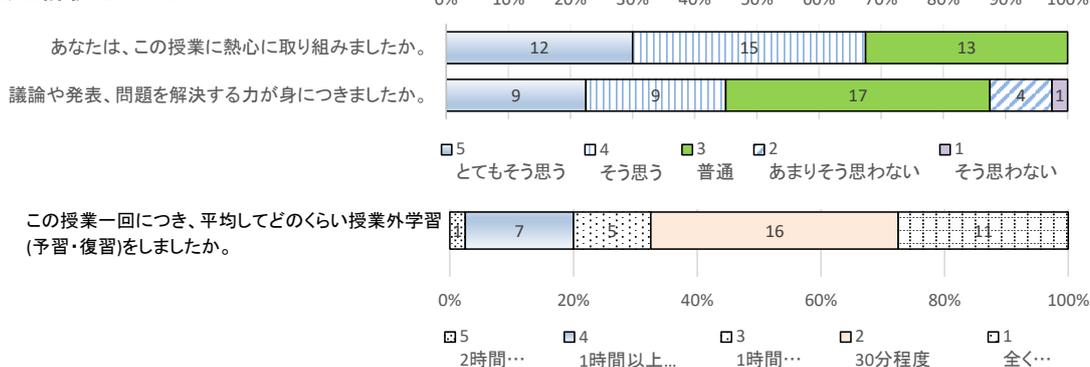
設問 I	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	17	15	7	0	1	4.2
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	10	14	12	3	1	3.7
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	14	12	13	0	1	4.0
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	13	11	12	1	3	3.8
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	11	12	16	0	1	3.8
総平均							3.9

1.授業について ~ 設問 の平均値比較 ~



設問 II	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	12	15	13	0	0	4.0
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	9	9	17	4	1	3.5
	項目	5 2時間 以上	4 1時間 以上 2時間 未満	3 1時間 未満	2 30分程 度	1 全く して いない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	7	5	16	11	2.3

2.学習に対する自己評価について



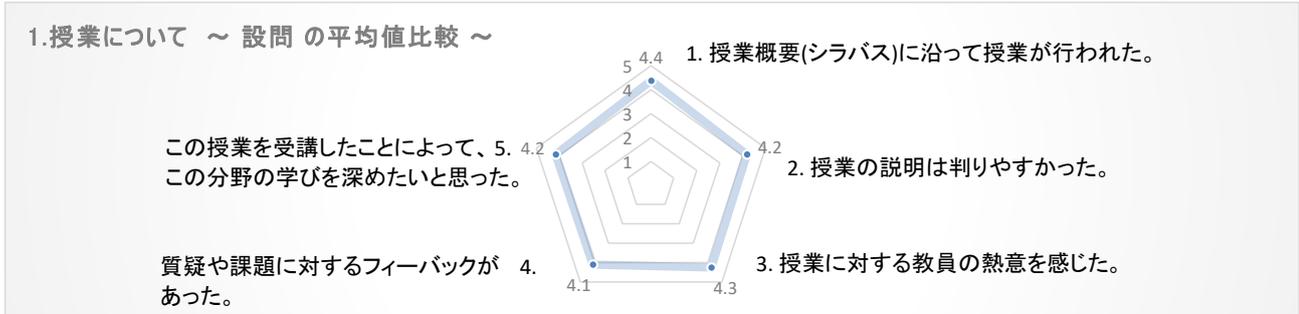
アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)
 授業時間外学習についての取り組みの姿勢が今一つであった。受動的に学習する時間を設け、同時にフィードバックも可能とするため、アンケート集計のシステムを用いて理解度の確認テストを行っている。また、レポート提出も行っているが、回数が少ないため、さらに増やす必要があると考える。また、学習到達度が不十分な学生がほとんどであり、学習時間の確保に向けて、さらなる工夫が必要と考えられる。

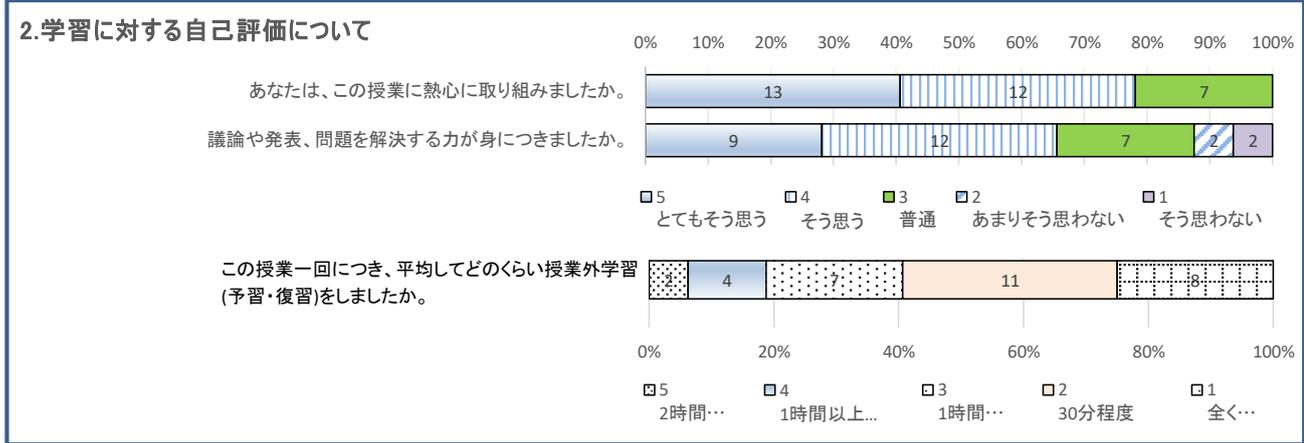
②課題と展望(授業改善方策)
 2年前期に履修する臨床栄養学各論につながる科目だが、本科目は、興味がなければ取り組みづらい。また、学習内容も複雑で単に記憶するだけでなく、理解して応用につなげる力も身につける必要がある。理解度が低いと、繰り返し指導し、理解できるようわかりやすく説明している。しかし、重要な内容が多く、ポイントを押さえて、繰り返し学習しなければ知識は定着しない。時間外学習の時間を確保するため、授業の復習課題について検討する必要があると考える。

設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	18	8	6	0	0	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	15	10	5	2	0	4.2
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	15	11	5	1	0	4.3
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	12	12	7	1	0	4.1
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	14	10	7	1	0	4.2

総平均 4.2



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	13	12	7	0	0	4.2
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	9	12	7	2	2	3.8
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	2	4	7	11	8	2.4



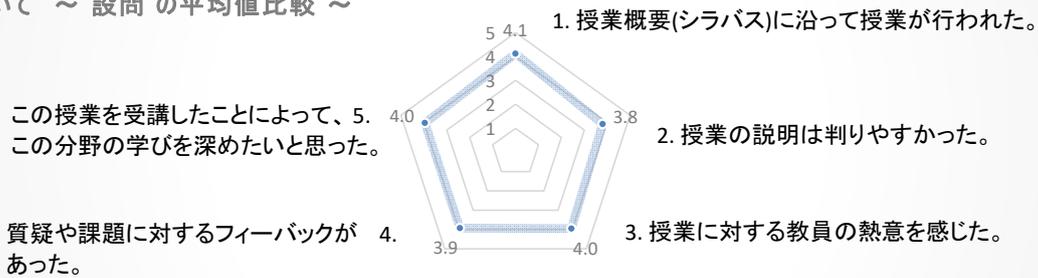
アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)
 回答数が受講者の3/4。当科目は基礎科目を修了してからの応用科目にあたるが、現状学習進行状態と前後して中々つかみにくいと思われ、語彙等専門になってくると理解しにくいと推測される。

②課題と展望(授業改善方策)
 本来ならば基礎科目が終了後開講されるのが理想であるが、カリキュラム編成上中々理想的にはいかないので関連ある科目の教員同志との連携がより重要と思われる。

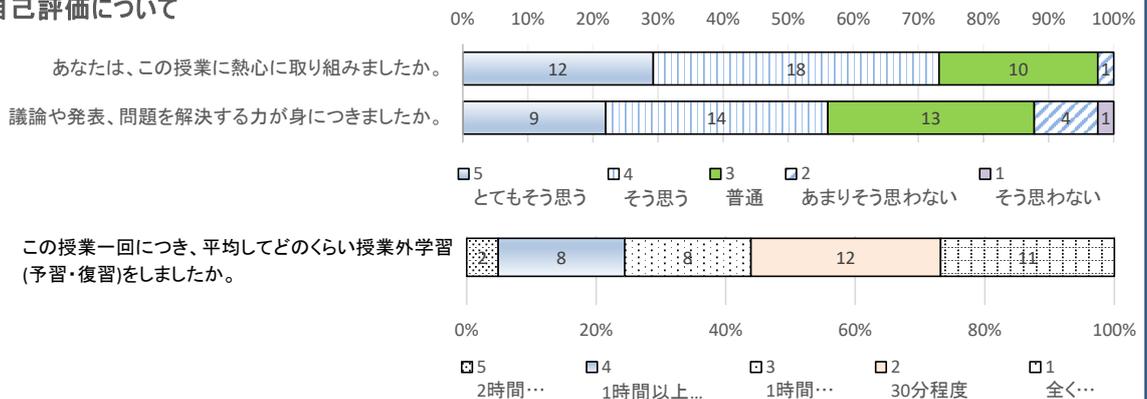
設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	15	17	8	1	0	4.1
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	11	16	10	3	1	3.8
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	17	12	6	5	1	4.0
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	15	13	10	1	2	3.9
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	13	17	7	4	0	4.0
総平均							4.0

1. 授業について ~ 設問 の平均値比較 ~



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	12	18	10	1	0	4.0
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	9	14	13	4	1	3.6
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	2	8	8	12	11	2.5

2. 学習に対する自己評価について



アンケートに対する教員所見

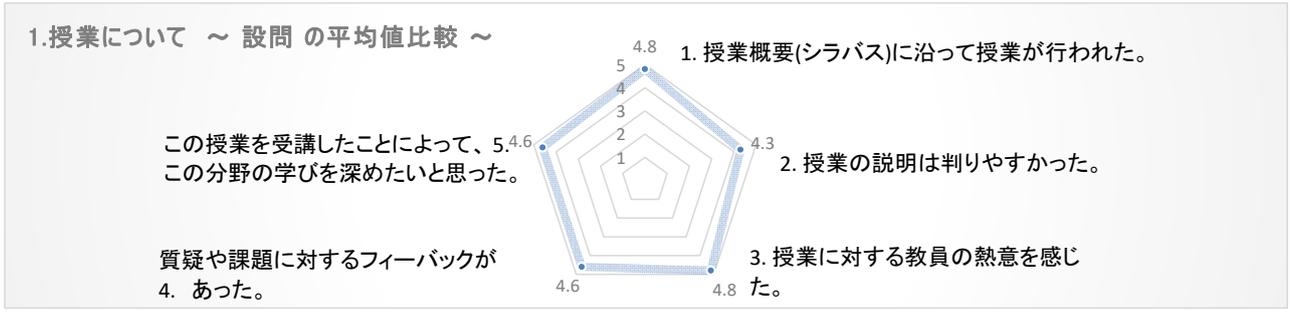
①現状(アンケート結果に対する考察)

本科目は、栄養士業務の中心となる「給食の運営」に関する専門科目であり、主に「大量調理衛生管理マニュアル」に基づく衛生管理や危機管理と、給食施設種別の給食運営を取り上げ、2年前期の「給食管理実習」や「校外実習」に直結している内容を学ぶ科目である。一連の各項目とも、普通以上の評価が85%を超えていたが、「課題に対するフィードバック」「教員の説明」「学びを深めたい」「教員の熱意」の4項目では、「あまりそう思わない」+「思わない」が3~5名あった。教員側の説明や、熱意は概ね伝えることができたのではないかとと思われるが、現行授業方法では、伝わり切れない学生の存在も明らかとなった。一方、予習や復習の授業外学習時間は、「30分から1時間程度」が5割を占め、「1時間以上」が10名いる一方で、「全くしていない」学生も11名と、かなり幅があった。本科目は、複数単元をまとめた「理解度確認テスト」や提出課題も毎回の実施ではないためと思われるが、今後の授業外学習時間の増加に向けたさらなる方策が必要と思われる。

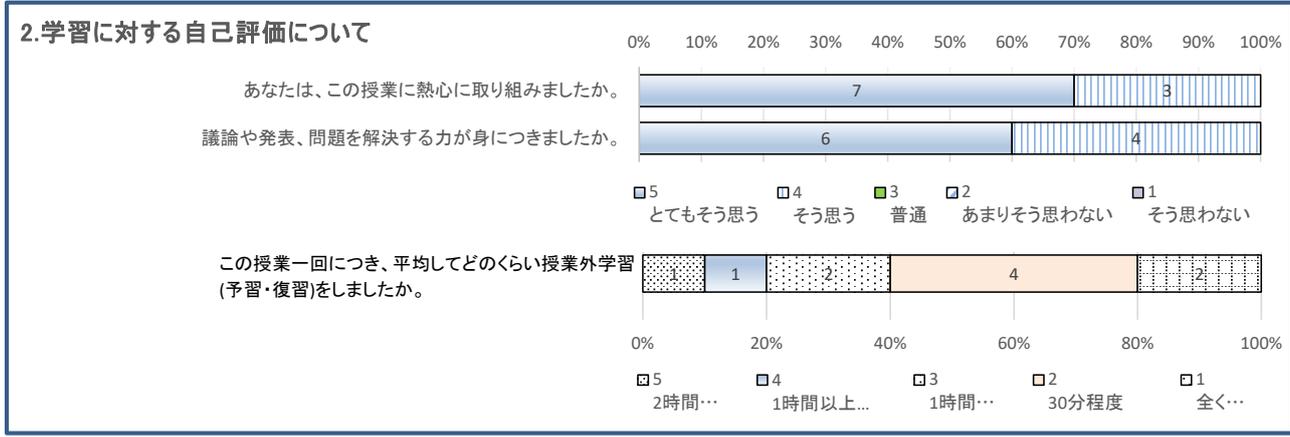
②課題と展望(授業改善方策)

今回、グループワークと、その後のフィードバックを連動することで、一定の効果をあげることができた。2年次の「給食管理実習」や「校外実習」に確かな知識をもって望めるためにも、一層の工夫と努力が必要である。

設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	8	2	0	0	0	4.8
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	6	2	1	1	0	4.3
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	8	2	0	0	0	4.8
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	6	4	0	0	0	4.6
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	6	4	0	0	0	4.6
総平均							4.6



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	7	3	0	0	0	4.7
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	6	4	0	0	0	4.6
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	1	2	4	2	2.5

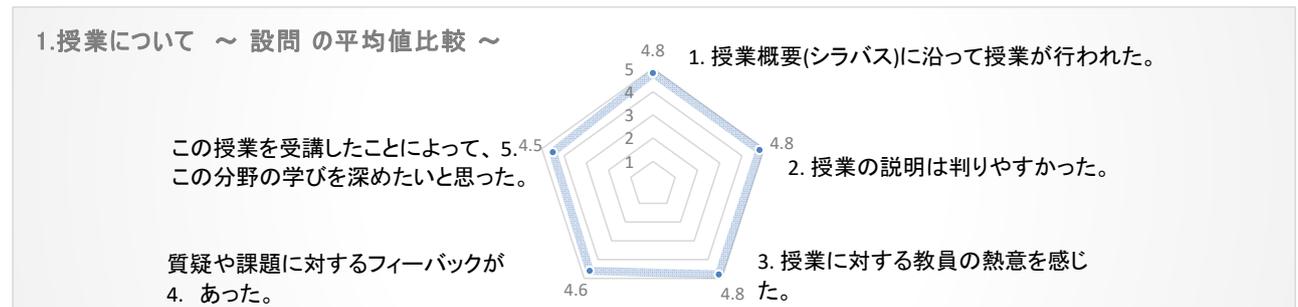


アンケートに対する教員所見

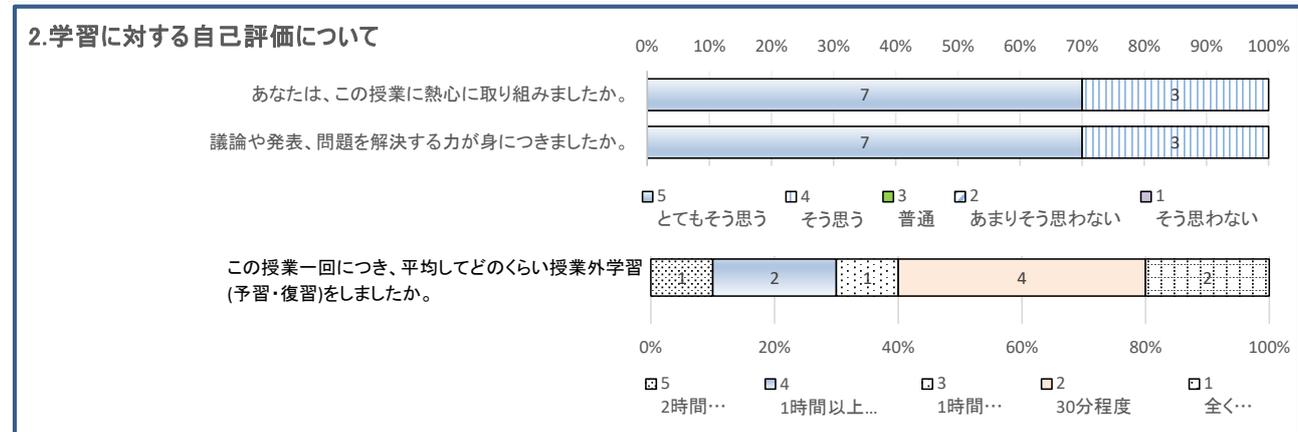
①現状(アンケート結果に対する考察)
 本授業の設問 I の総平均は4.6となり、高評価であったと考える。前半の授業では、知識定着のため本年度より小テストを実施した。後半では、指導案の作成を行い発表した。指導案作成は、カリキュラムの中で初めての経験となるが、非常に熱心に取り組み、相互の発表を聞くことにより有意義な経験ができた。また、作成した指導案、発表に対するお互いの評価を各個人にまとめ紙面でのフィードバックを実施したので、より満足度が上がったのではないかと考える。

②課題と展望(授業改善方策)
 数年前から実施している小テストを来年度以降も実施し、知識の定着を図りたい。また、履修人数によるが、他の学生の指導案発表に対する評価・感想の対面での発表も可能な限り実施したいと考える。本年度は、個人が記載した評価表を各人用に切り張りしてのフィードバックのみとなった。

設問 I	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	8	2	0	0	0	4.8
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	8	2	0	0	0	4.8
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	8	2	0	0	0	4.8
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	6	4	0	0	0	4.6
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	6	3	1	0	0	4.5
総平均							4.7



設問 II	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	7	3	0	0	0	4.7
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	7	3	0	0	0	4.7
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	2	1	4	2	2.6

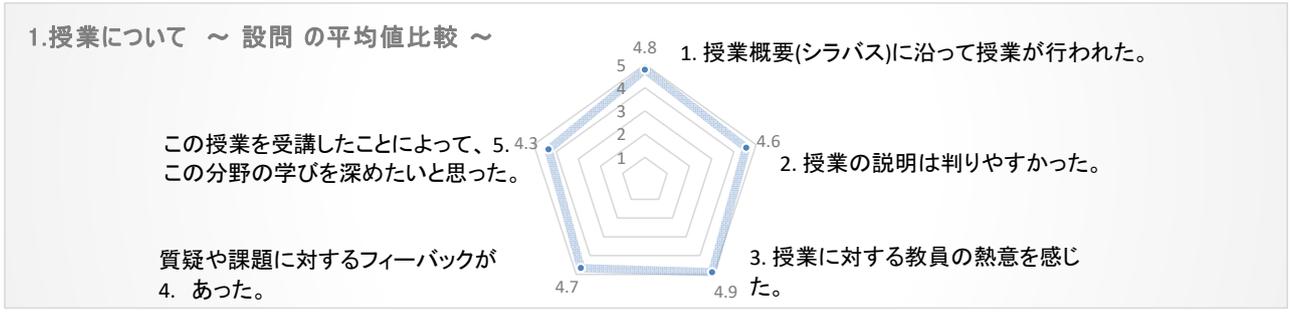


アンケートに対する教員所見

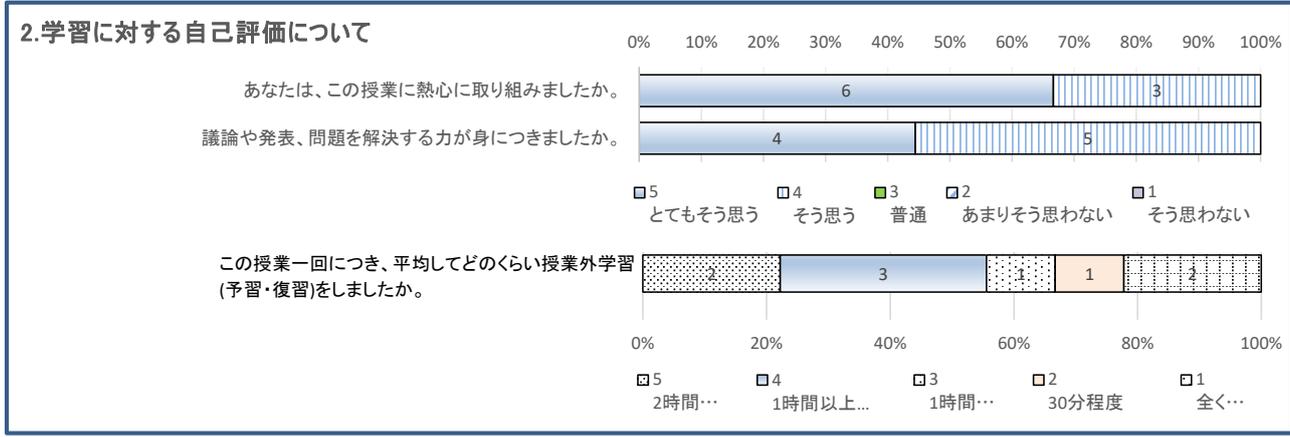
①現状(アンケート結果に対する考察)
 「実際に高校生へ授業ができて良かった」という記述があった半面「この授業一回につき、平均してどのくらい授業外学習(予習・復習)をしましたか」の問いに「全くしていない」と回答した学生が2名もいた。

②課題と展望(授業改善方策)
 アンケートの結果を受け、次回も高校生への食育の授業を取り入れたいと思う。また、発表形式の授業が多々あったにもかかわらず、授業外学習をしていない学生がいたことに驚いた。次回から、発表準備を授業外にしっかり行うように支持したい。

設問 I	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	7	2	0	0	0	4.8
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	5	4	0	0	0	4.6
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	8	1	0	0	0	4.9
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	6	3	0	0	0	4.7
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	5	2	2	0	0	4.3
総平均							4.6



設問 II	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	6	3	0	0	0	4.7
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	4	5	0	0	0	4.4
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く して いない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	2	3	1	1	2	3.2



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

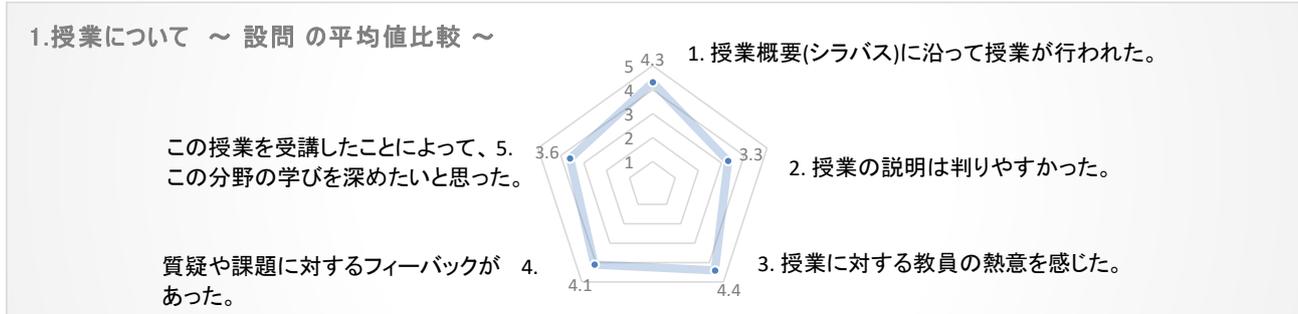
- ・設問 I び設問 II の結果から、概ね満足度や学修成果を感じられる数値を得たことは有り難い。
- ・設問 I (5)について、さらに学びを深めたいという気持ちが他と比較して下回っていたことは残念である。やや内容が専門的で難しい用語が多かったことも要因のひとつとして考えられる。
- ・時間外学習時間にばらつきが見られることも課題である。

②課題と展望(授業改善方策)

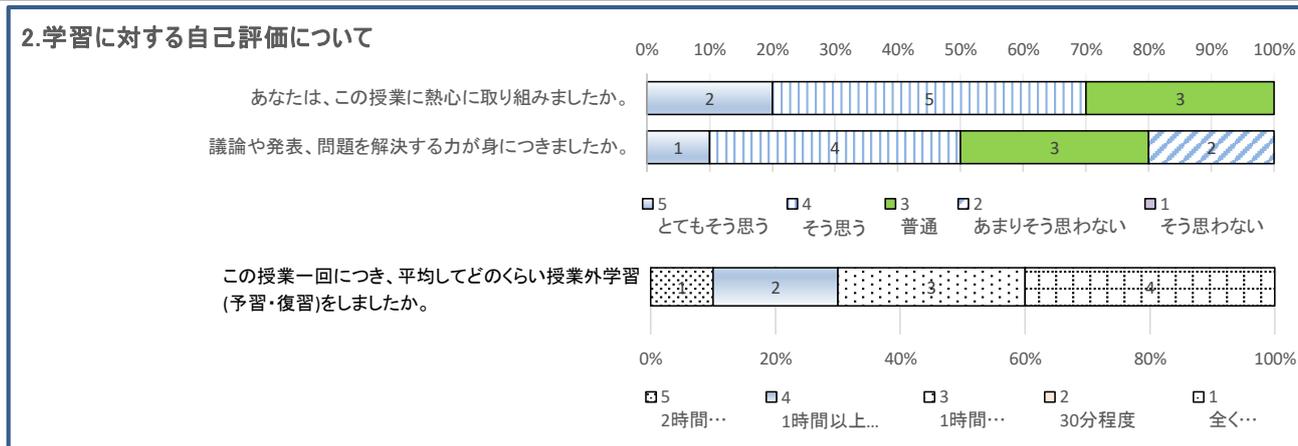
- ・シラバスの見直しと扱う内容の精選が必要である。
- ・学修課題の質と量について工夫していきたい。

設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	4	5	1	0	0	4.3
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	2	3	3	0	2	3.3
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	6	2	2	0	0	4.4
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	4	4	1	1	0	4.1
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	2	5	1	1	1	3.6

総平均 3.9



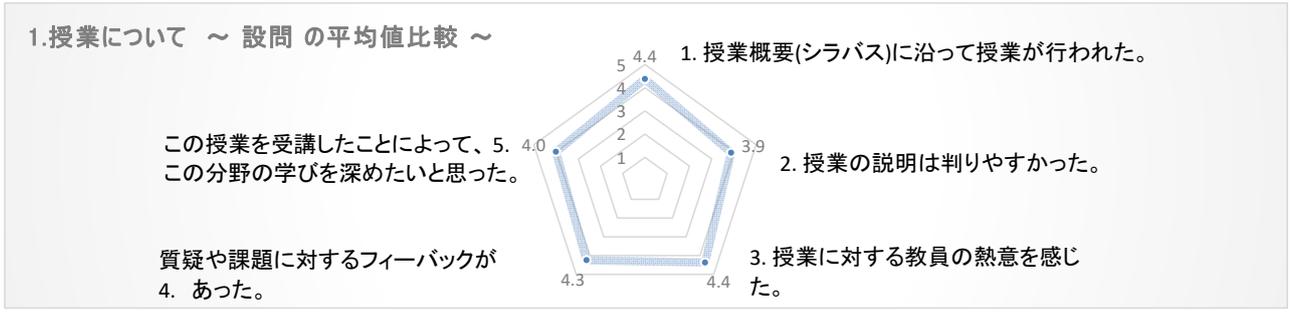
設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	2	5	3	0	0	3.9
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	1	4	3	2	0	3.4
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	2	3	0	4	2.6



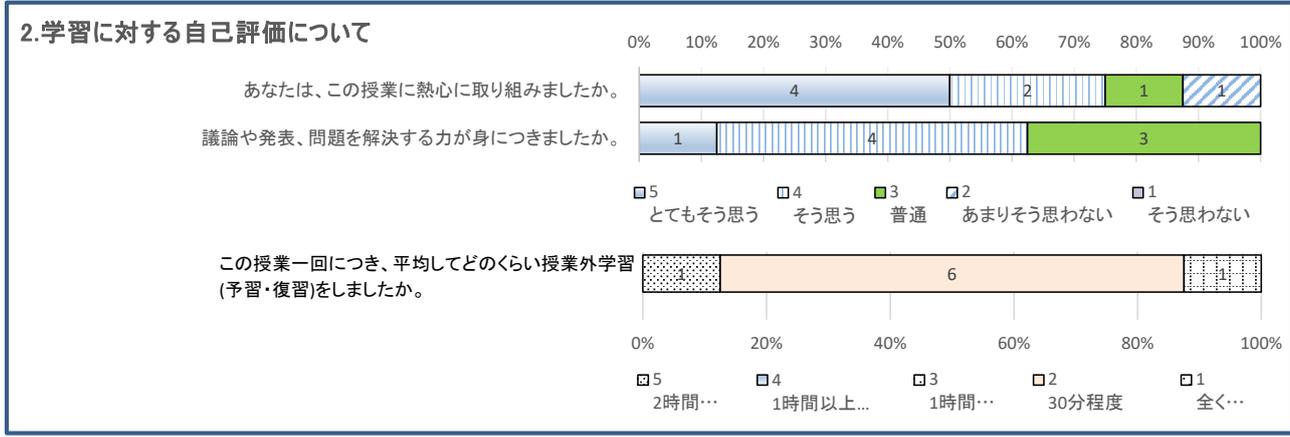
アンケートに対する教員所見

①現状/アンケート結果に対する考察:今年度は、アンケート評価を回答する学生はほぼ全員であった。今年度の学生の特徴は、健調の学生の履修が多かったことである。アンケート評価の結果、シラバスと授業の整合性、教員の熱意、課題へのフィードバックは高い評価が得られたが、授業の説明の理解、受講後のこの分野の学びを深めたいと思うかについては、昨年度よりやや低い評価となった。今年度は四訂のテキストが取り入れられたが、第一章の官能評価の項目が、協会の指導により、三訂の第一章を用いることになり、この部分はプリントの配布となったため、一部の学生は混乱したと思われる。いずれにせよ、テキストとは別の補助プリントやビデオ映像を使用して解りやすく興味を持たせることに務めた。15回の授業のうち、官能評価における統計学の利用と物理的特性の評価である食品物性については理解させるのに時間がかかったことも事実である。②課題と展望:各回の授業の最後に必ず小テストを行い、時間内に解答と解説をしたが、欠席した学生に対してのフォローをいかにするかが、課題である。この授業は筆記テスト以外に学生自身がまとめたノート提出を義務づけているが、最後に提出させるのではなく、中間でのチェックも今後取り入れていきたい。演習についてはテキストに記載された内容だけでなく、学生が理解しやすい内容の演習を取り入れている。アンケート結果の分析について述べると学生の理解度の程度が二極化しているため、このところをさらに工夫していきたい。いずれにしても最終的には、協会が実施する認定試験に合格するレベルには引き上げたいと考えている。最後にあたり、貴学院の理解もあり、演習時に使用する食材、試薬、消耗用品など円滑に手配していただけること、先生方や事務職員の皆様に深謝いたします。オフィスアワーについては、非常勤のため、時間が十分にとれませんが、授業日の放課後などに指導していきたいと思っております。永島。

設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	4	3	1	0	0	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	2	3	3	0	0	3.9
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	5	1	2	0	0	4.4
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	4	2	2	0	0	4.3
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	4	1	2	1	0	4.0
総平均							4.2



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	4	2	1	1	0	4.1
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	1	4	3	0	0	3.8
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	0	0	6	1	2.3



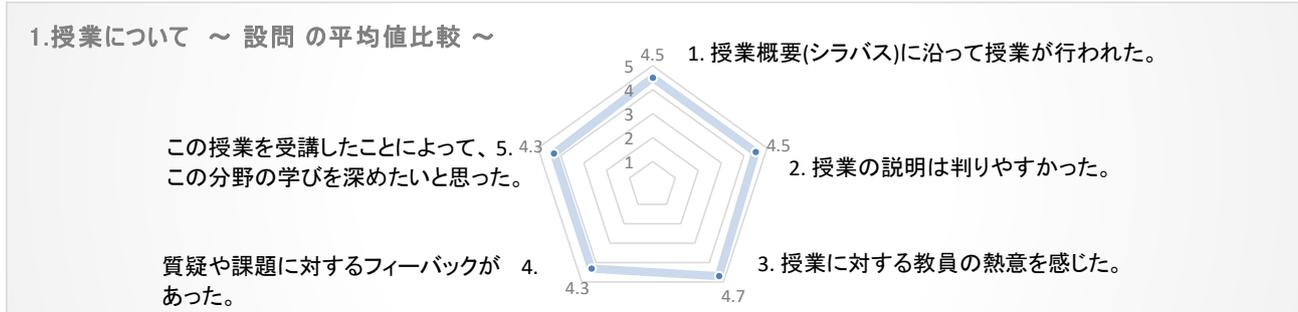
アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)
 授業は、全 15 回のうち、後半 8 回を担当している。教科書内容を補足する新たな情報や追加項目に関するプリントを作成し、展開した。全項目、4ポイント台の評価を頂けたことから、教員側の説明や、熱意は概ね伝わったのではないかとと思われる。
 一方、毎回授業開始時に「小テスト」を実施し、テスト形式も単なる「○×」ではなく、「誤文を正文に訂正する」形式としていたにもかかわらず、学生の予習や復習などの授業外学習時間数にはかなりの幅があり、「全くしていない」と回答した学生は3割の学生であった。これら少なからぬ学生を授業外学習に向わせる必要があると思われる。

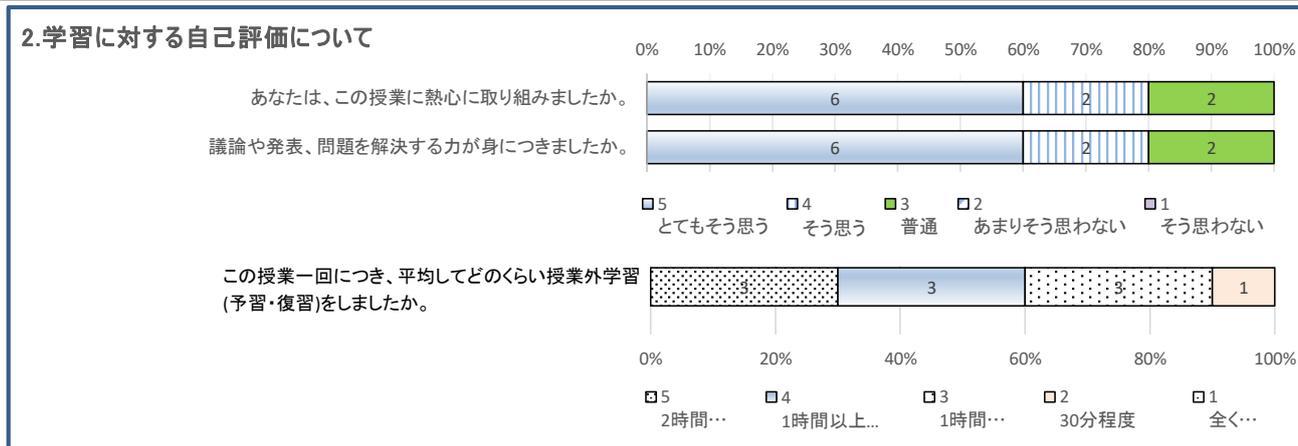
②課題と展望(授業改善方策)
 教科書とそれを補完する追加資作成に基づく授業展開は、継続して実施する。また、担当している回における小テストについては授業外学習(特に復習)の実施に繋がるような、事後学習の評価の方法について検討する必要があると考える。

設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	6	3	1	0	0	4.5
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	6	3	1	0	0	4.5
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	7	3	0	0	0	4.7
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	4	5	1	0	0	4.3
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	5	3	2	0	0	4.3

総平均 4.5



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	6	2	2	0	0	4.4
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	6	2	2	0	0	4.4
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	3	3	3	1	0	3.8



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

すべてのアンケート設問に対して「普通」以上の回答で、「とてもそう思う」や「そう思う」が多かったことから、学生に合わせて授業ができたように考える。また、「教員の熱意」に対して、回答者のうち7割の学生が「とてもそう思う」と回答したことから、こちらの気持ちが伝わっている様子であり良かったと思うが、すべての学生に気持ちが伝わるよう授業をすることが重要と考える。

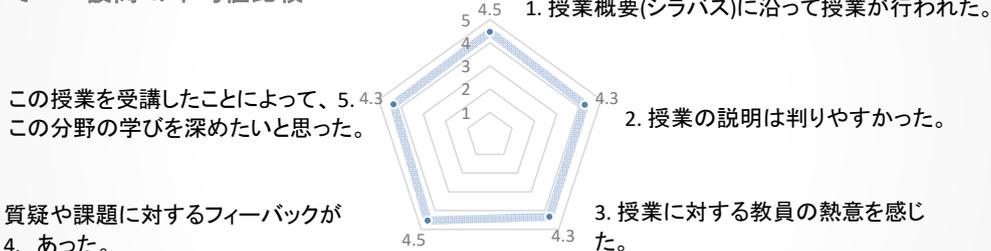
調理師専攻の学生であるが、調理と栄養は密接にかかわっているため、「この分野の学びを深めたい」と考える学生が多かったことも良かったと感じる。

②課題と展望(授業改善方針)

すべての学生が授業をわかりやすいと感じるよう、「説明」の工夫をしたい。視覚を活かしたり生徒自身の体験を踏まえて授業を行う工夫をしたい。また、学生の成長につながるよう個々に合わせたフィードバックを行いたい。そのためには学生個々の様子を観察して適するアプローチができる力を養うよう私自身研鑽していきたい。

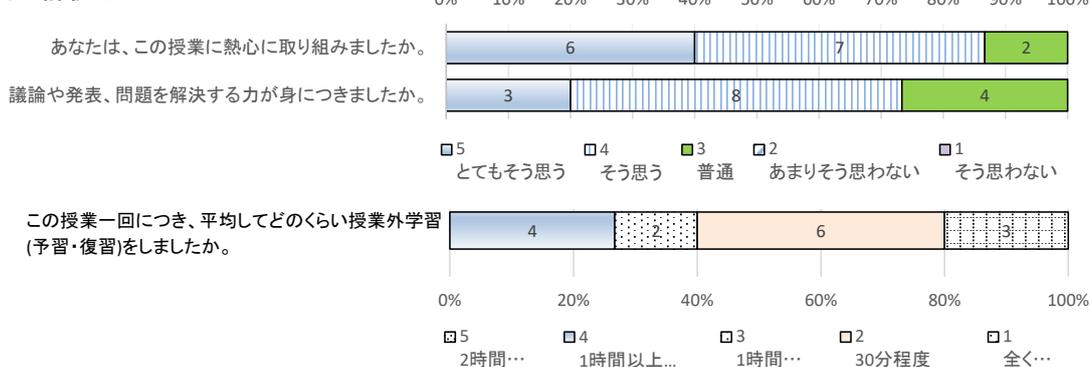
設問Ⅰ	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	7	8	0	0	0	4.5
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	7	5	3	0	0	4.3
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	7	6	2	0	0	4.3
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	8	7	0	0	0	4.5
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	7	6	2	0	0	4.3
総平均							4.4

1.授業について ~ 設問 の平均値比較 ~



設問Ⅱ	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	6	7	2	0	0	4.3
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	3	8	4	0	0	3.9
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	4	2	6	3	2.5

2.学習に対する自己評価について

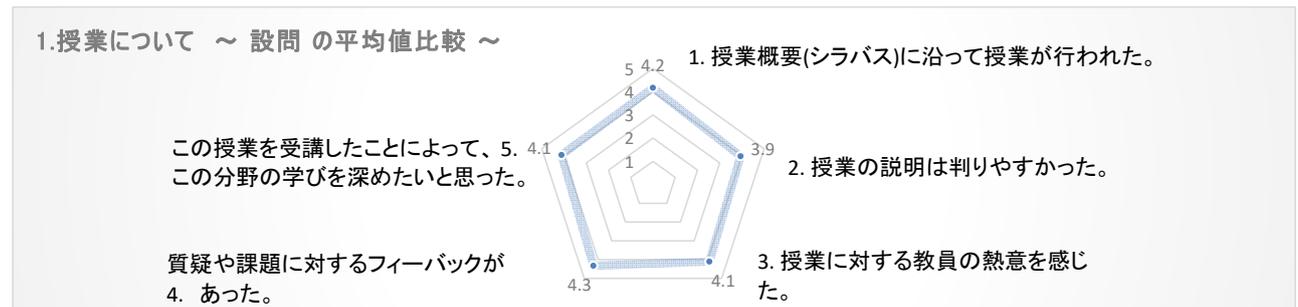


アンケートに対する教員所見

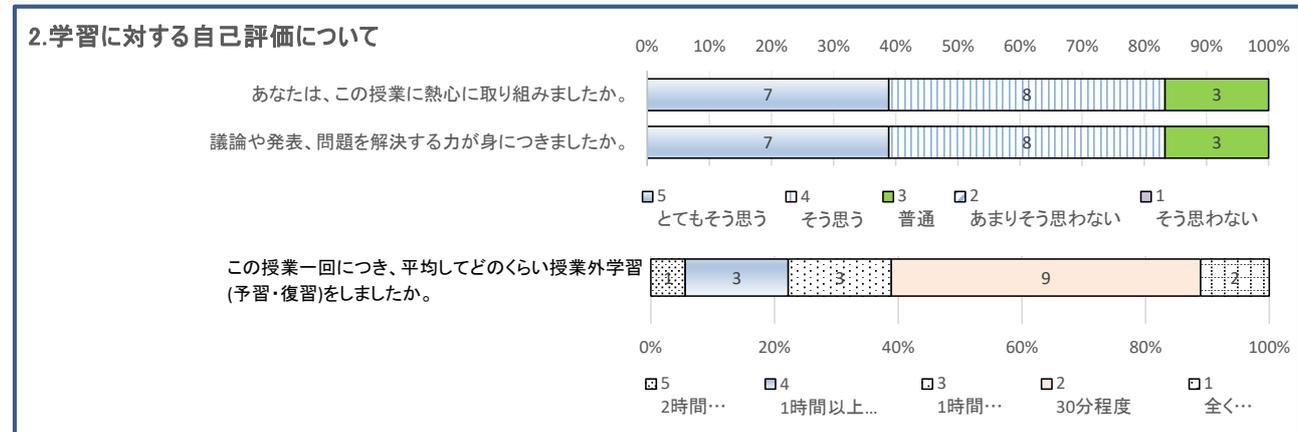
①現状(アンケート結果に対する考察)
概ね良い評価であった。後期は、食材から料理への活用についても説明するように心がけてきた。授業態度からも、興味をもって聞いてくれているように感じた。

②課題と展望(授業改善方針)
後期は、少テストの回数を増やし、項目ごとに実施し、解説を行った。少テストの実施で、復習する機会が増えたと考えられるが、調べ学習などの課題を出すなど、時間外学習の確保を促していきたい。また、調べ学習した課題を発表する機会も授業内でつくっていききたい。

設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	7	7	4	0	0	4.2
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	7	5	4	2	0	3.9
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	7	7	3	1	0	4.1
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	9	6	3	0	0	4.3
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	7	6	5	0	0	4.1
総平均							4.1



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	7	8	3	0	0	4.2
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	7	8	3	0	0	4.2
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	3	3	9	2	2.6



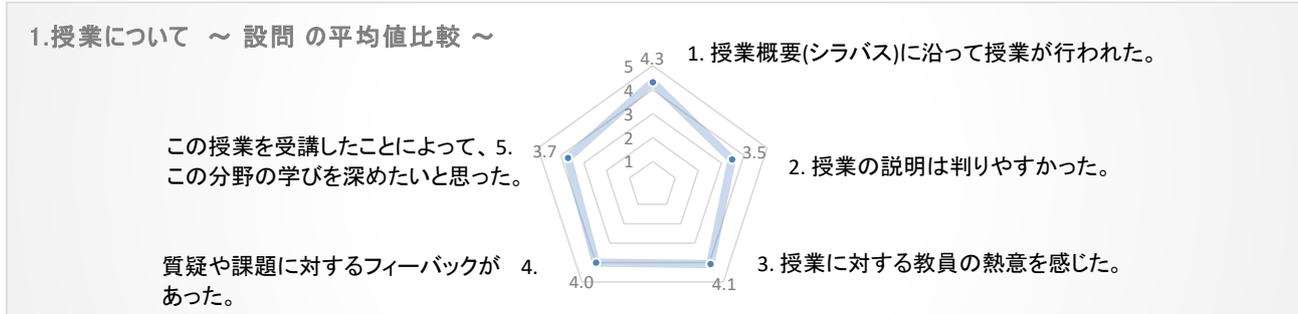
アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)
 本授業の目的として、食中毒防止に対する意識の向上を図るために、食中毒事例を提示または学生自身で調べたものを精査・考察することを課題として課し、さらにグループディスカッションや発表を実施した。
 また代表的食中毒について理解を深めるためにビデオ教材を積極的に活用した。

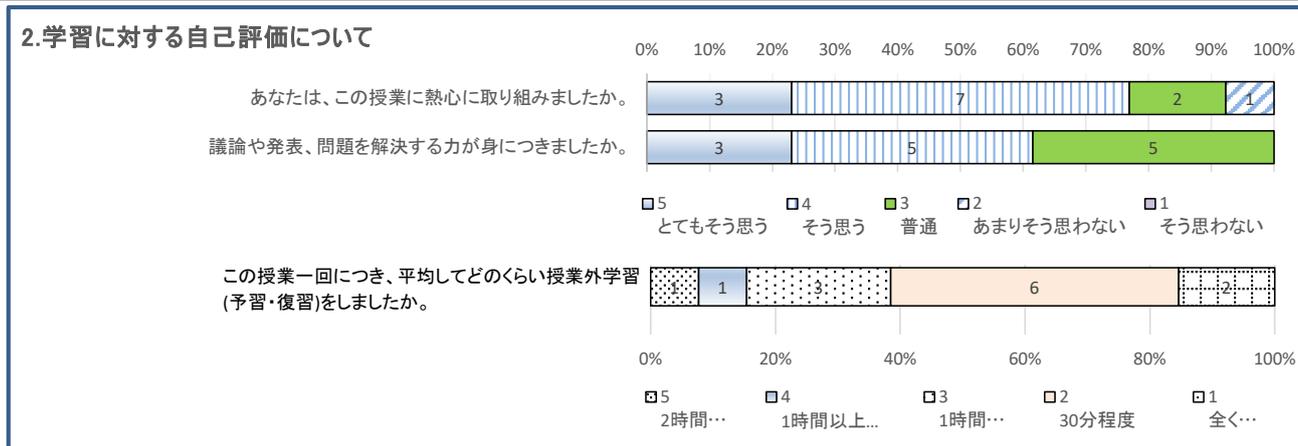
②課題と展望(授業改善方針)
 食中毒事例を通して食中毒防止への理解がより深まるよう、事例の利用をさらに工夫したい。視覚教材の内容と利用方法を吟味し、より食中毒防止への理解に結び付くよう工夫していきたい。

設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	6	5	2	0	0	4.3
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	2	5	4	1	1	3.5
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	5	5	2	1	0	4.1
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	3	8	1	1	0	4.0
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	3	4	5	1	0	3.7

総平均 3.9



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	3	7	2	1	0	3.9
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	3	5	5	0	0	3.8
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く してない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	1	3	6	2	2.5



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

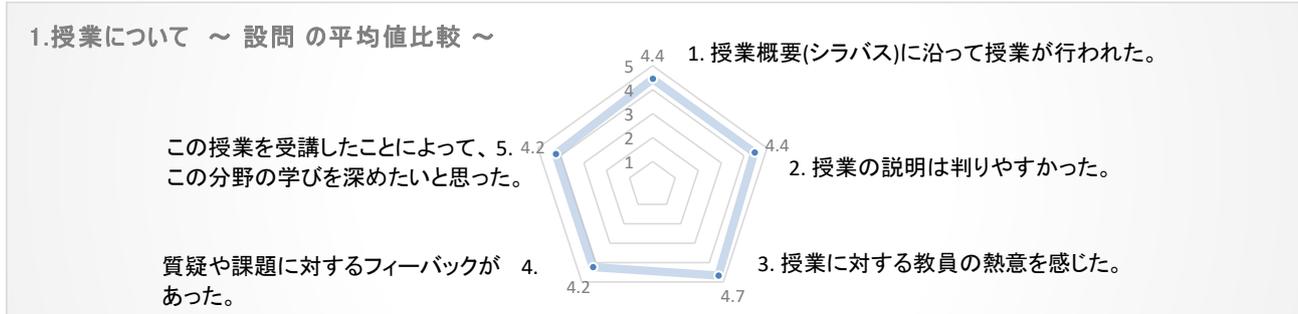
本科目は食品の安全性と衛生に関する内容であり、特に調理師を目指す者にとっては現場で必要となる重要な知識を多く学ぶ講義である。このことは、講義のたびに幾度もこれらの重要性と意義について講義した。主に食品中の毒性物質とそれが及ぼす健康影響に関する内容となっている。したがって、調理・加工する際に、対象食品について中身をよく知っておくことが必要なため、この点についても講義に力点を置いて実施した。総じて良い評価点となっている。また、本科目の本試験での平均点は76.4点、さらに授業中に実施した3回の小テストの平均点は26.8点(満点30点)であり、これらのことから、学生はこの科目の内容についてよく復習し、授業もよく理解しているものと推察された。

②課題と展望(授業改善方策)

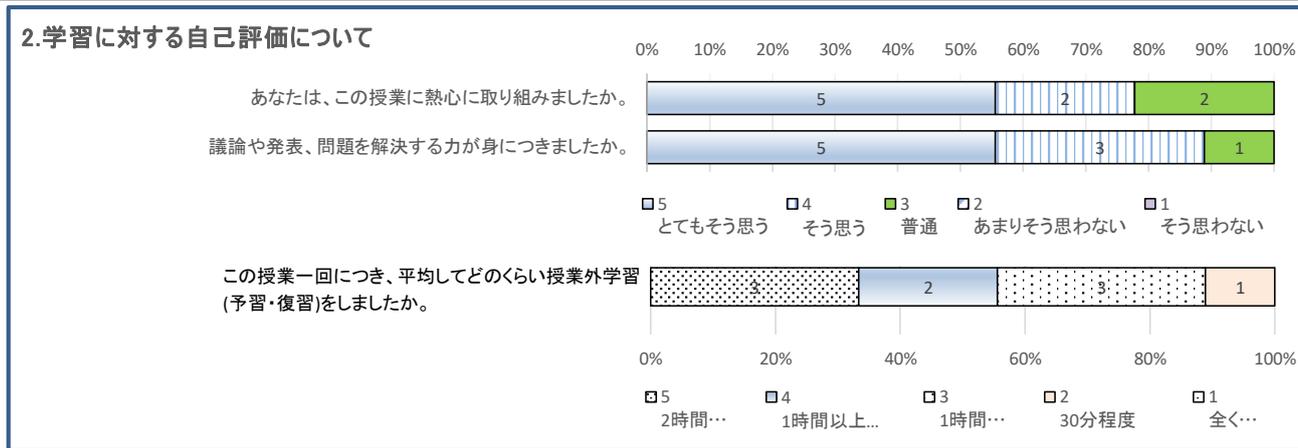
今回の講義から、新たに食品添加物の使用の是非についてグループ討議を実施していくつもりである。またアンケート5の「この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。」について、この科目の内容をさらに興味を持ってもらうように努力したいと思っている。

設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	5	3	1	0	0	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	5	3	1	0	0	4.4
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	6	3	0	0	0	4.7
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	3	5	1	0	0	4.2
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	5	2	1	1	0	4.2

総平均 4.4



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	5	2	2	0	0	4.3
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	5	3	1	0	0	4.4
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く してない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	3	2	3	1	0	3.8



アンケートに対する教員所見

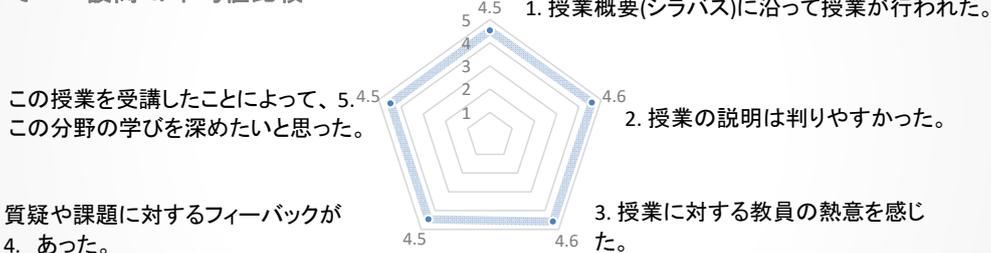
①現状(アンケート結果に対する考察)
調理師を志す学生にとって「調理理論」は大変身近な科目であるが、「この分野の学びを深めたい」に対して「あまりそう思わない」と回答があることが問題と感じる。無条件に興味を持ってよい科目のため、その魅力を伝えられなかったことが残念に思う。しかしながら、「教員の熱意」に対して、回答者のうち三分の二の学生が「とてもそう思う」と回答したことから、こちらの気持ちが伝わっている様子であり良かったと思うが、すべての学生に気持ちが伝わるよう授業をすることが重要と考える。

②課題と展望(授業改善方策)
調理師専攻の学生が「調理の理論」に対して興味を持つだけでなく、理解し活用できるよう視覚を活かしたり生徒自身の体験を踏まえたりして授業を行う工夫をしたい。また、学生の成長につながるよう個々に合わせたフィードバックを行いたい。そのためには学生個々の様子を観察して適するアプローチができる力を養うよう私自身研鑽していきたい。

設問 I	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	10	6	1	0	0	4.5
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	11	5	1	0	0	4.6
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	11	5	1	0	0	4.6
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	9	7	1	0	0	4.5
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	10	5	2	0	0	4.5

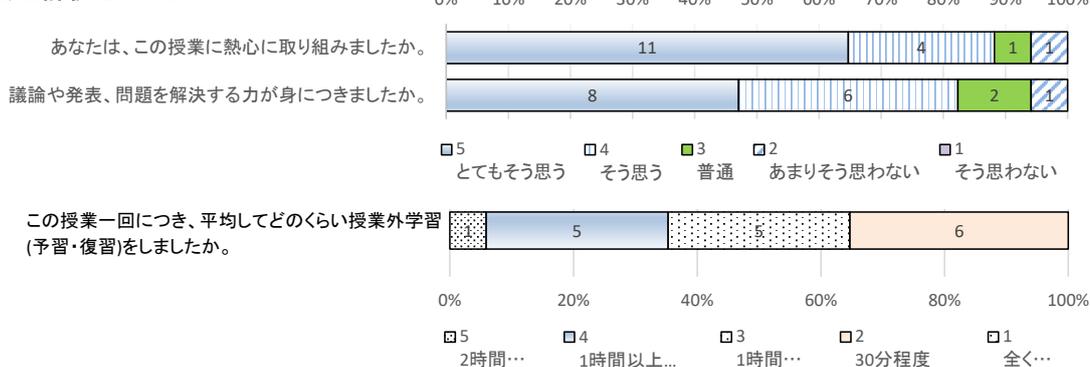
総平均 4.5

1.授業について ~ 設問 の平均値比較 ~



設問 II	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	11	4	1	1	0	4.5
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	8	6	2	1	0	4.2
	項目	5 2時間 以上	4 1時間 以上 2時間 未満	3 1時間 未満	2 30分程 度	1 全く して いない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	5	5	6	0	3.1

2.学習に対する自己評価について

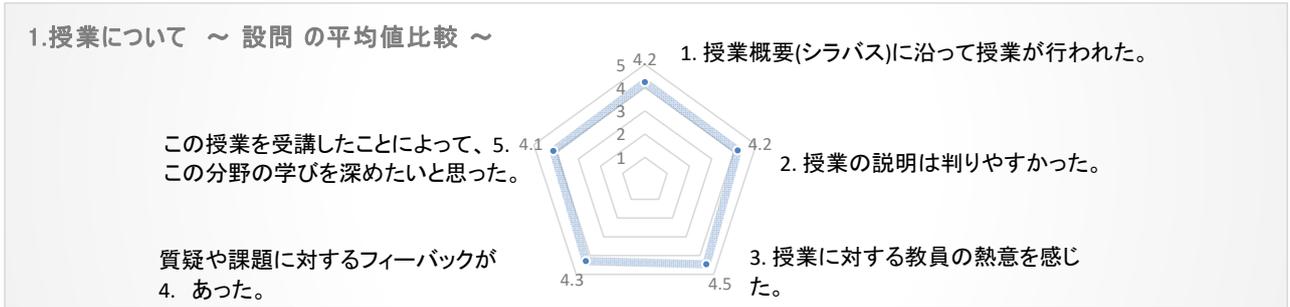


アンケートに対する教員所見

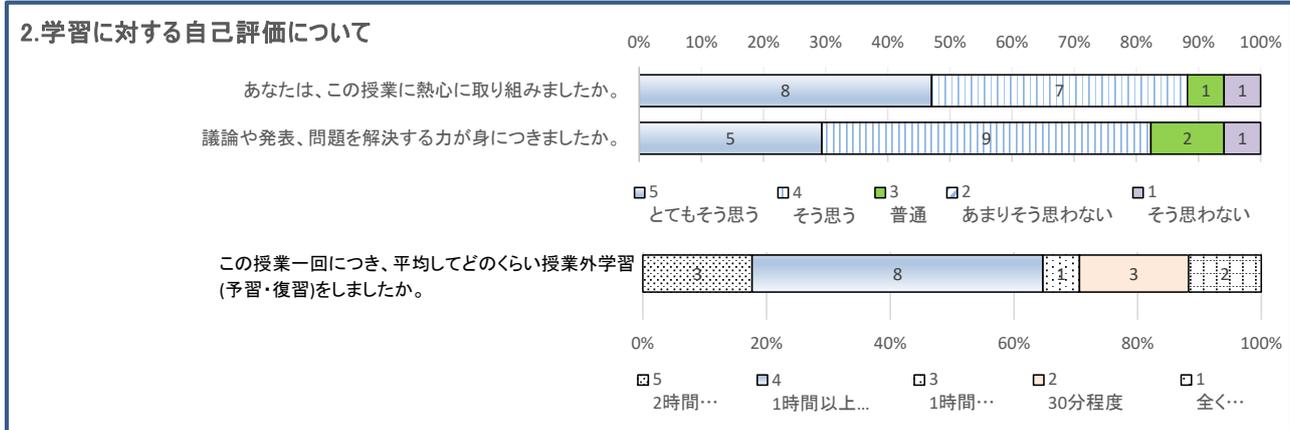
①現状(アンケート結果に対する考察)
この科目は、複数の教員が担当することから、学習目標を達成するために授業計画に示した学習目標と各項目に沿って、調理分野別に技術・知識、そして各授業における「ねらい」と「必要性」を明確にして授業を展開した。授業アンケートによる評価は平均が4.5ポイントと、概ね安定した授業内容であったと考えられる。担当された先生方は、調理師としての心がけや姿勢、調理技術面のレベルアップを目指した一人ひとりに的確な指導助言を心がけていた。

②課題と展望(授業改善方策)
授業開始前に、予め概要に示した内容の説明を丁寧に行い、全体のイメージを深めさせうえて授業を展開する。また、授業終了後の振り返りを行い、意見交換をする。そして、授業のポイントについてはその都度丁寧にメモすることを習慣化させ、さらに、不得意技術の向上に前向きに取り組む姿勢を身につけ、時間外学習向上につなげるようにする。

設問 I	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	7	9	0	0	1	4.2
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	7	8	1	0	1	4.2
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	11	5	0	0	1	4.5
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	9	6	1	0	1	4.3
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	6	9	1	0	1	4.1
総平均							4.3



設問 II	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	8	7	1	0	1	4.2
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	5	9	2	0	1	4.0
	項目	5 2時間 以上	4 1時間 以上 2時間 未満	3 1時間 未満	2 30分 程度	1 全く して いない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	3	8	1	3	2	3.4



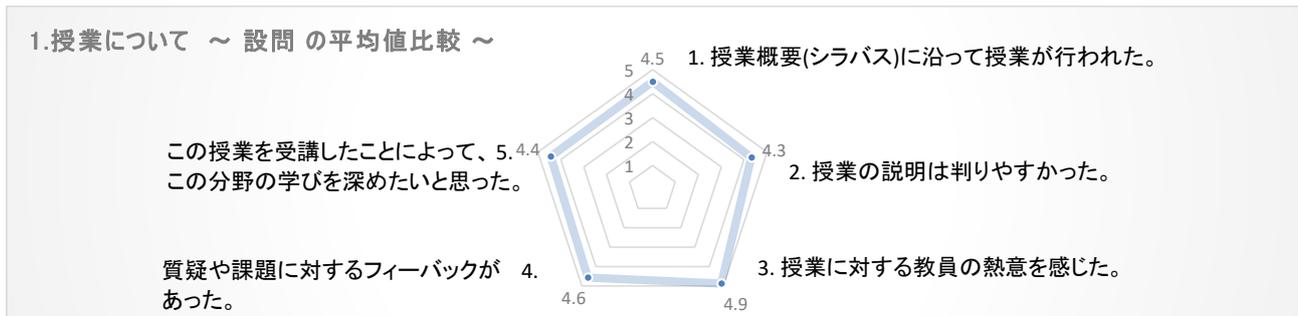
アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)
 設問1に示された5項目のポイントは4.3ポイントから4.9ポイントの範囲であった。総合評価は4.6ポイントと評価が高かった。この事から学生の授業に対する満足度は高い水準で保たれおり、「授業概要」の学習目標に到達できたと考えている。
 1年次の免許必修科目は進路選択にも影響がある。全ての項目でポイントの底上げに努め、適性に合った進路実現に繋げたい。

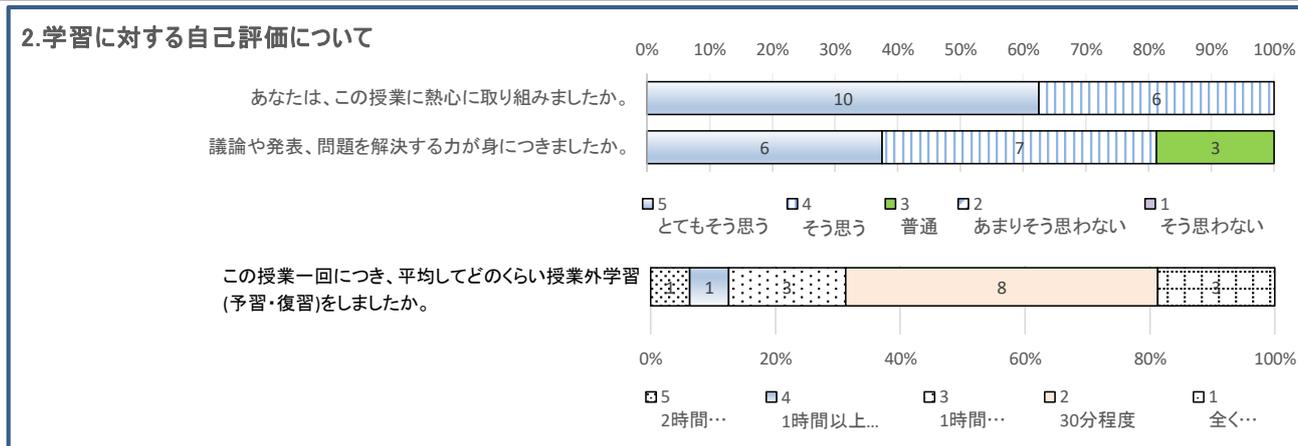
②課題と展望(授業改善方針)
 高い技術、知識の習得のために自ら積極的に学ぶ姿勢を引き出したい。そのために習熟度を把握して個々に対してフィードバックを行い、技術習得の支援に努めたい。

設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	8	8	0	0	0	4.5
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	7	7	2	0	0	4.3
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	14	2	0	0	0	4.9
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	9	7	0	0	0	4.6
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	8	7	1	0	0	4.4

総平均	4.5
------------	------------



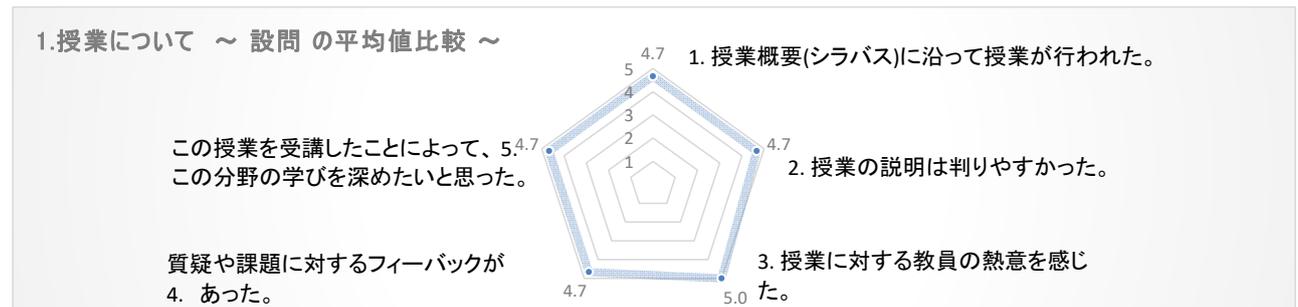
設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	10	6	0	0	0	4.6
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	6	7	3	0	0	4.2
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	1	3	8	3	2.3



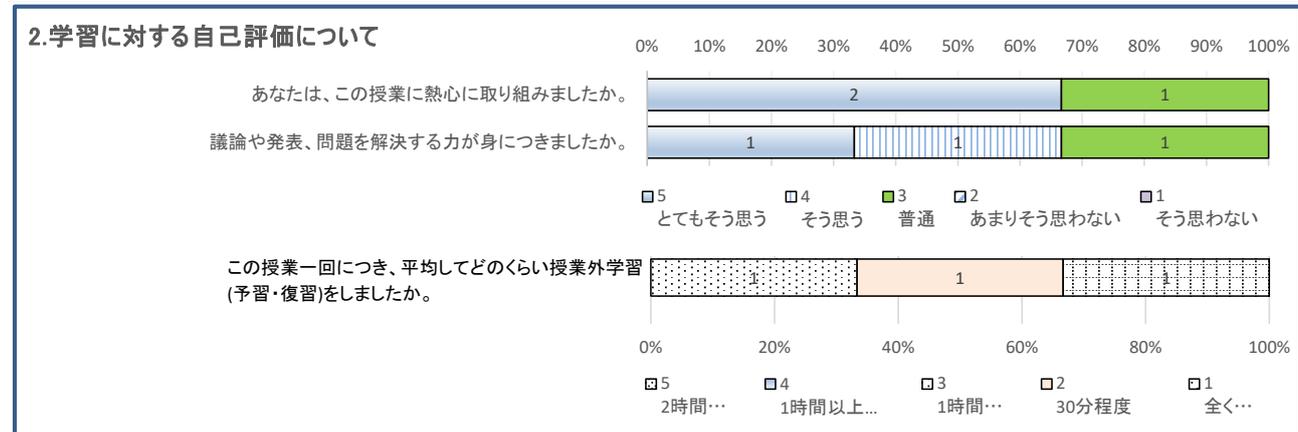
アンケートに対する教員所見

- ①現状(アンケート結果に対する考察)
自分の伝えたいことがたくさんあって熱意は伝わったけれど、途中で何を伝えたいかが分からなくなってしまった。
- ②課題と展望(授業改善方策)
授業の内容を明確にし、個々に分かりやすく指導していく。

設問 I	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	2	1	0	0	0	4.7
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	2	1	0	0	0	4.7
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	3	0	0	0	0	5.0
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	2	1	0	0	0	4.7
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	2	1	0	0	0	4.7
総平均							4.7



設問 II	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	2	0	1	0	0	4.3
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	1	1	1	0	0	4.0
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	0	1	1	1	2.0

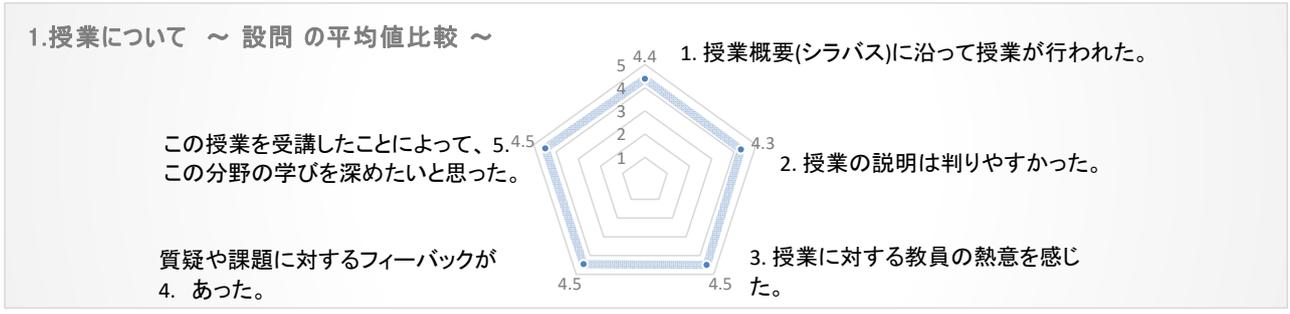


アンケートに対する教員所見

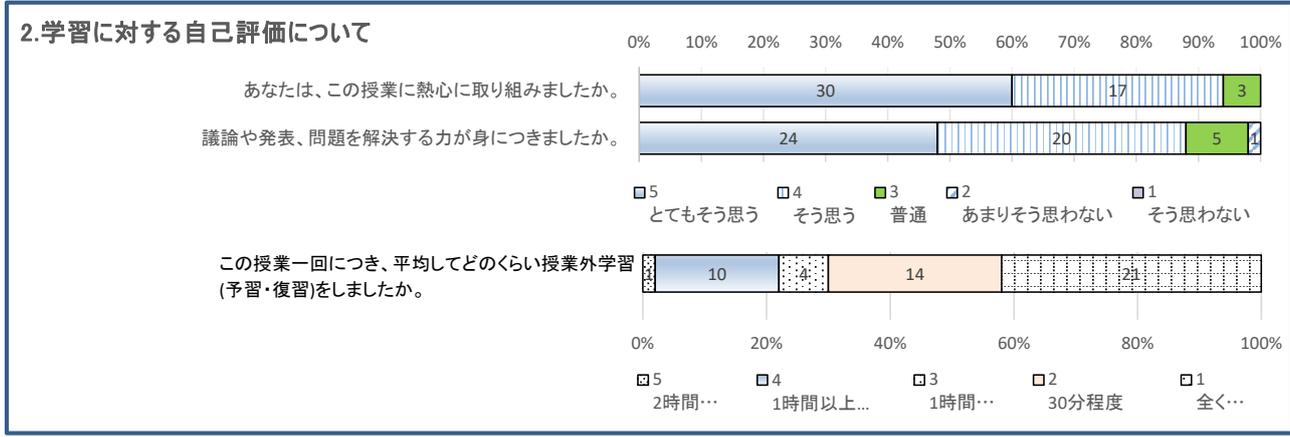
①現状(アンケート結果に対する考察)
 複数の教員が担当している科目であるため、学習目標を達成するために授業計画に示した学習目標に沿って、技術・知識、そして各授業における「ねらい」と「必要性」を明確にして授業を展開している。アンケートの結果からは授業について概ね良好とも受け取れた。

②課題と展望(授業改善方策)
 演習では、人と人とのコミュニケーション能力や協調性などにつるような指導し、社会人マナーに繋がる。基本知識を学びグループディスカッションを持ち問題解決方法を学び。作り手とサービスマンへのコミュニケーション仕事の理解する。

設問 I	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	28	15	5	2	0	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	26	17	5	1	1	4.3
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	32	13	3	2	0	4.5
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	30	15	3	2	0	4.5
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	30	15	4	1	0	4.5
総平均							4.4



設問 II	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	30	17	3	0	0	4.5
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	24	20	5	1	0	4.3
	項目	5 2時間 以上	4 1時間 以上 2時間 未満	3 1時間 未満	2 30分程 度	1 全く して いな い	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	1	10	4	14	21	2.1



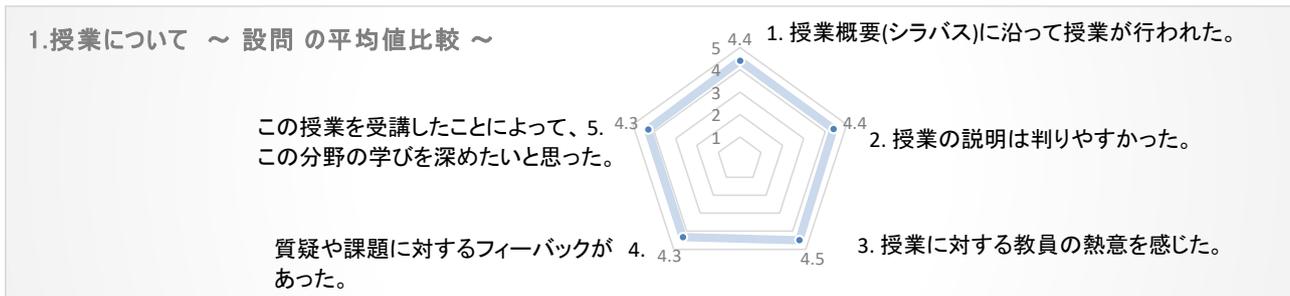
アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)
 本年度から1年生も1年間を通してのゼミとなったが、学生のアンケート結果は全体平均で4.4と良好な評価であった。しかし卒業研究ゼミの学修内容はゼミごとに大きく異なっており、学生のアンケート結果から全体の傾向として一般化することは適当でない面もある。それぞれのゼミごとの特徴を勘案しながらゼミごとにアンケートの実態を踏まえた考察をしていくことが必要である。

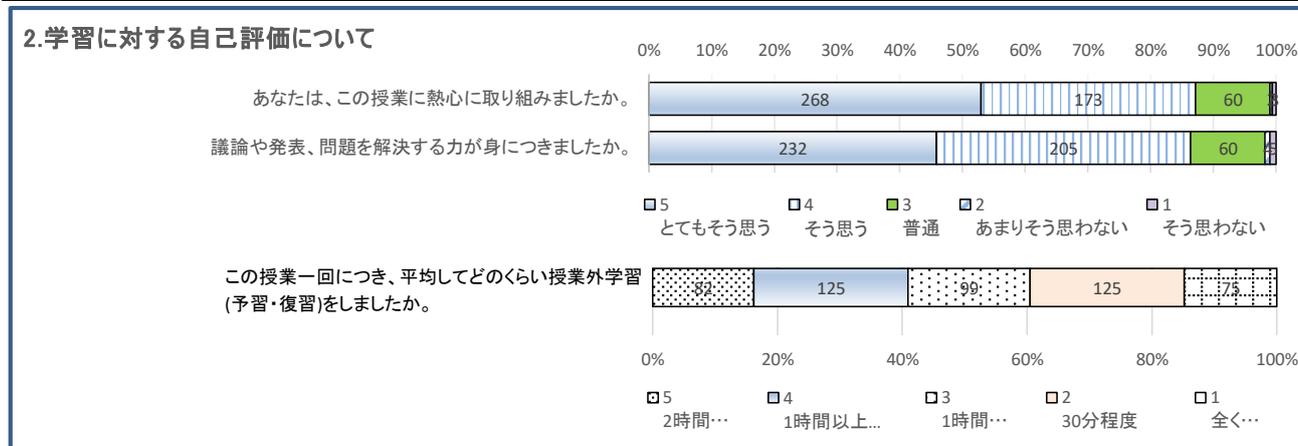
②課題と展望(授業改善方針)
 それぞれのゼミがその特徴を生かしながら、学生個々の研究の意欲や課題意識、研究内容を継続して高めていく必要がある。また本年度から1年生も1年間を通してのゼミとなり同時におこなわれるため、教員においても両学年の指導、特に1年生の指導には困難な面も少なからずあった。1年生と2年生の協働をゼミ活動に生かしていく取り組みがさらに重要になるとと思われる。

設問 I	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	273	182	43	3	5	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	265	181	51	5	4	4.4
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	305	158	37	1	5	4.5
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	253	181	61	6	5	4.3
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	237	197	61	7	4	4.3

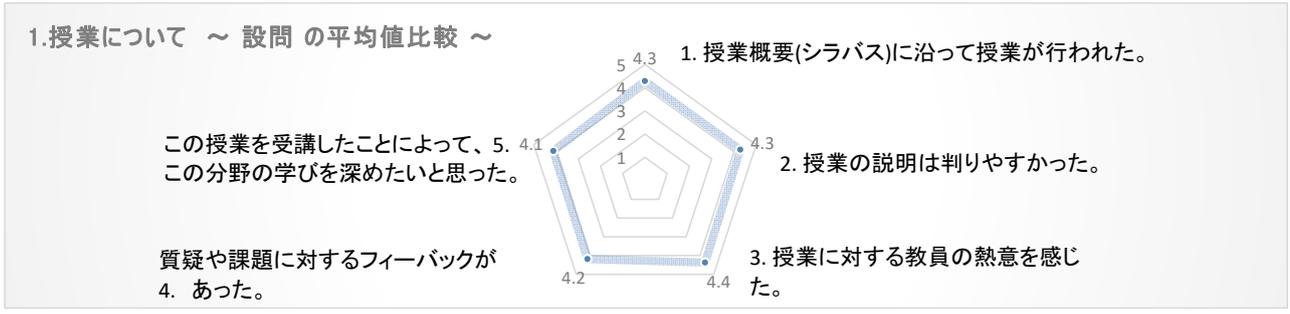
総平均 4.4



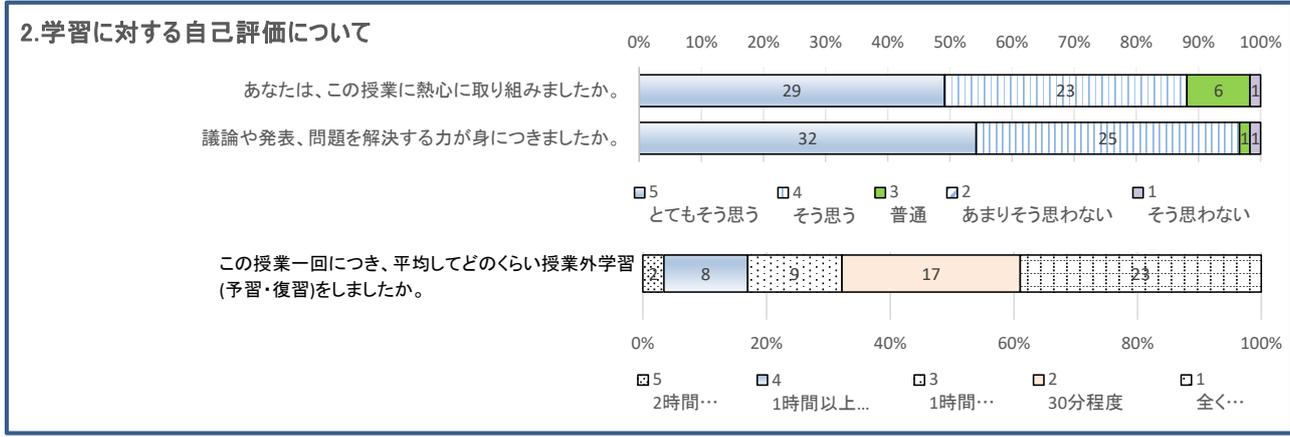
設問 II	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	268	173	60	2	3	4.4
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	232	205	60	4	5	4.3
	項目	5 2時間 以上	4 1時間 以上 2時間 未満	3 1時間 未満	2 30分程 度	1 全く して いない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	82	125	99	125	75	3.0



設問 I	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	30	23	2	1	3	4.3
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	27	26	4	0	2	4.3
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	32	22	2	1	2	4.4
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	23	28	5	2	1	4.2
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	22	27	6	3	1	4.1
総平均							4.3



設問 II	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	29	23	6	0	1	4.3
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	32	25	1	0	1	4.5
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	2	8	9	17	23	2.1

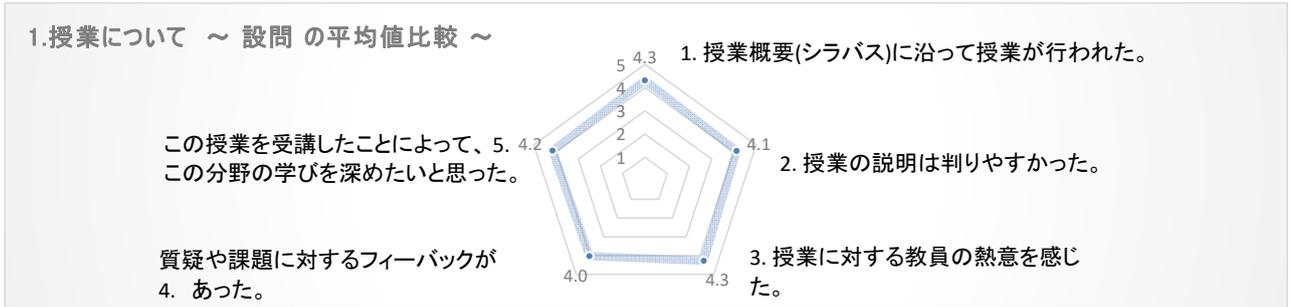


アンケートに対する教員所見

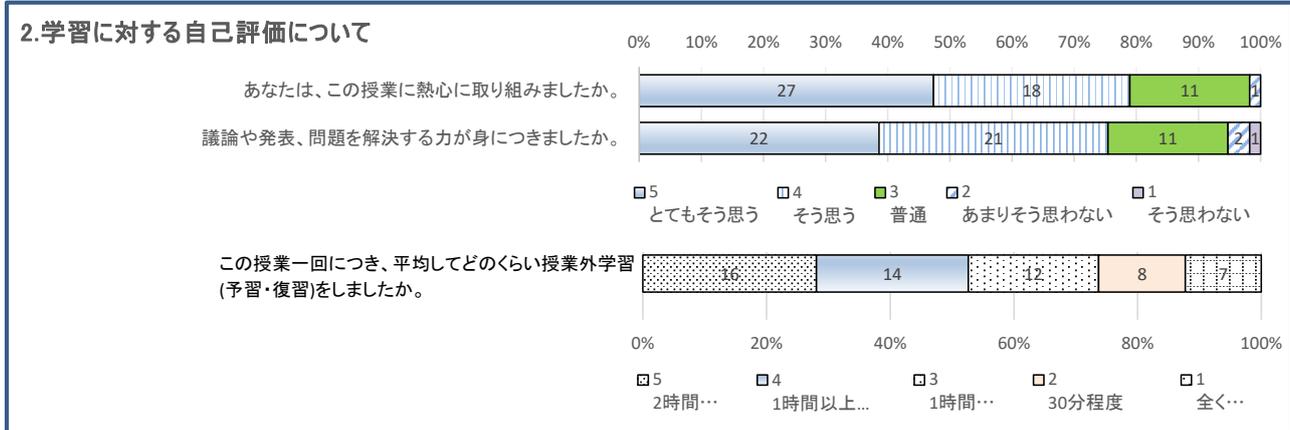
①現状(アンケート結果に対する考察)
今年度は自己都合により授業日程の変更があったため、学生にとっては学習のリズムが取りにくくなってしまったのではないかとと思う。

②課題と展望(授業改善方針)
次年度は、体調管理に留意し、予定通りに授業をすすめるように心がけたい。授業外学習についても、健康栄養学科の学生にとって、わかりやすく取り組みやすい内容に絞って提示したいと思う。

設問 I	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	28	22	5	1	1	4.3
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	24	20	10	2	1	4.1
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	27	21	8	0	1	4.3
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	24	18	10	3	2	4.0
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	22	23	11	1	0	4.2
総平均							4.2



設問 II	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	27	18	11	1	0	4.2
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	22	21	11	2	1	4.1
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	16	14	12	8	7	3.4



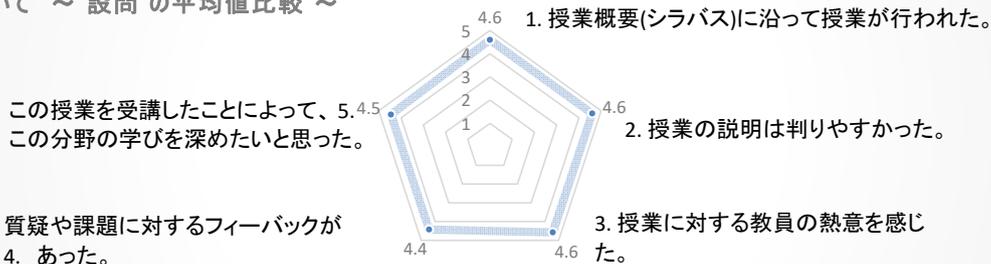
アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)
 実習の最初に実験手順の説明をしているが、実験手順が把握できないまま実験に入る学生がいる。このために実験に手間取ったり、適切な実験結果を得られない場合があったりしたようである。これらが実験は難しいとする要因となる。自由記述には肯定的な意見が多かったため、手順を理解して実験に臨んだ学生が増加したものと考える。

②課題と展望(授業改善方針)
 配布資料や実験手順の説明をより分かりやすいものにし、実験内容や実験手順が理解しやすいように工夫していきたい。実験手順を確認しながら、実験結果を確認しながら実験を進めるよう徹底したい。

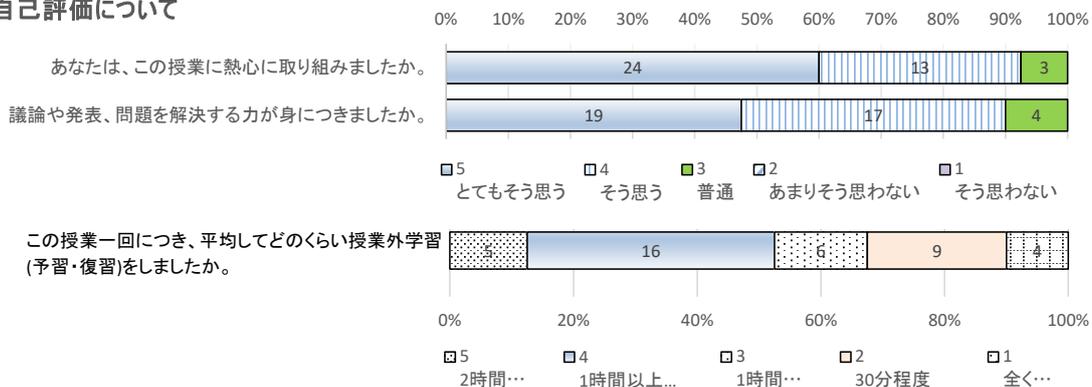
設問 I	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	25	14	1	0	0	4.6
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	26	12	2	0	0	4.6
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	25	13	2	0	0	4.6
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	21	15	4	0	0	4.4
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	22	14	4	0	0	4.5
総平均							4.5

1.授業について ~ 設問 の平均値比較 ~



設問 II	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	24	13	3	0	0	4.5
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	19	17	4	0	0	4.4
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	5	16	6	9	4	3.2

2.学習に対する自己評価について



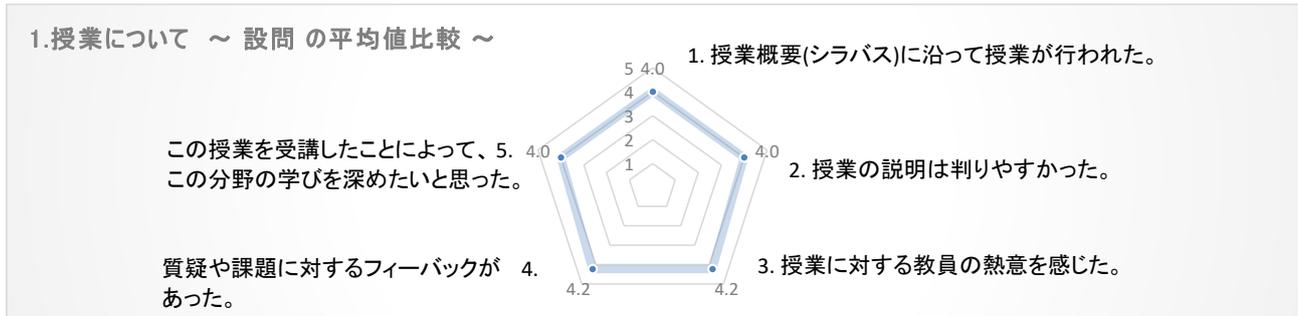
アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)
概ね良い評価であり、レポート作成があるため、時間外学習も積極的にやっていることがうかがえた。最後に実験のまとめとして発表をしてもらったのも、よい結果につながったと感じられた。

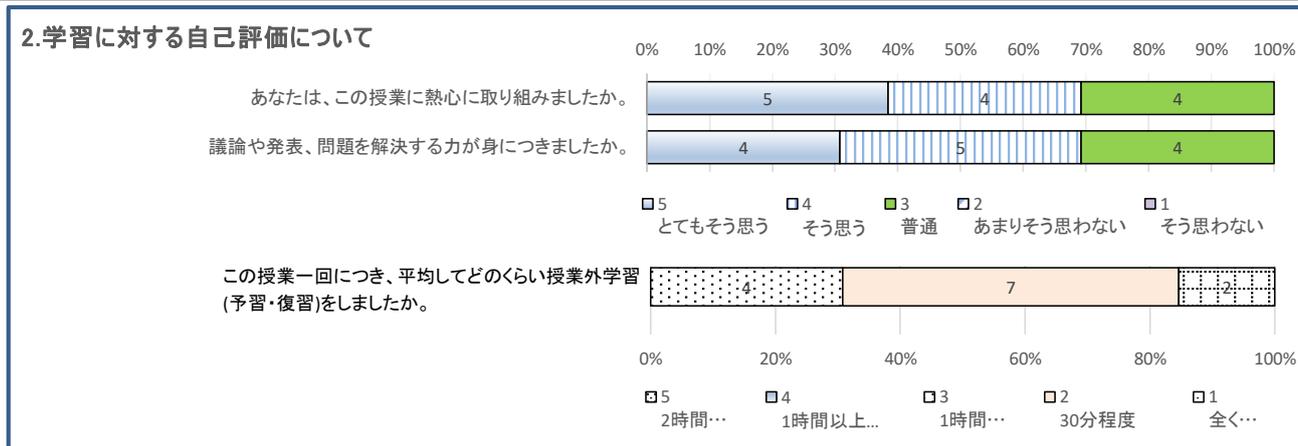
②課題と展望(授業改善方策)
食品衛生は、栄養士の基本知識なので、実験を通して、食品衛生の重要性を全員に理解してもらえるように工夫していきたい。原理や目的をしっかり伝え、なぜ大切なのか、どういうことに気を付けないといけないのかを理解し、レポートに反映させられるように、説明も丁寧に行っていきたい。

設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	5	3	5	0	0	4.0
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	5	3	5	0	0	4.0
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	5	6	2	0	0	4.2
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	6	4	3	0	0	4.2
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	4	5	4	0	0	4.0

総平均	4.1
------------	------------



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	5	4	4	0	0	4.1
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	4	5	4	0	0	4.0
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	0	4	7	2	2.2



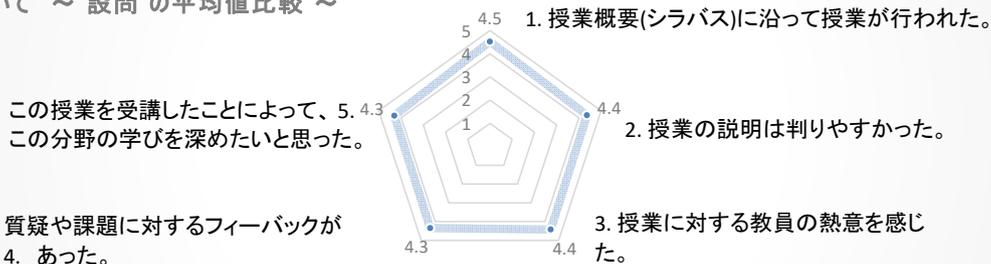
アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)
 総平均ポイントは4.1であり、概ね学習目標は達成できたと思う。特に質疑応答の項目について4.2ポイントであったことは、学生の疑問点に対しての説明は学生にとって充分理解できていたと感じた。

②課題と展望(授業改善方策)
 ポイントの分布からみて各項目に関して平均しているので、今後も更に充実した内容を構築したい。
 また、学生の自己学習の時間がやや少ないので課題等の提示によって学生の自己学習を行いやすくする媒体の作成も考えたい。

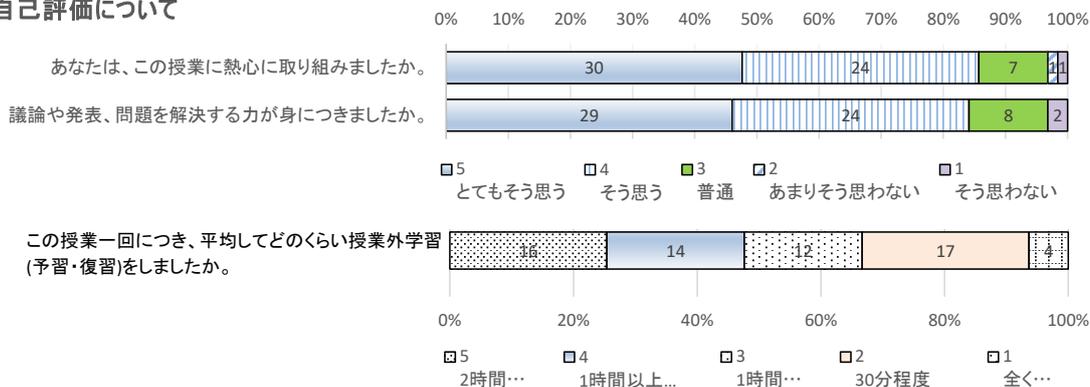
設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	38	21	3	1	0	4.5
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	33	21	8	1	0	4.4
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	35	22	5	0	1	4.4
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	32	23	7	0	1	4.3
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	30	26	5	0	2	4.3
総平均							4.4

1.授業について ~ 設問の平均値比較 ~



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	30	24	7	1	1	4.3
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	29	24	8	0	2	4.2
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	16	14	12	17	4	3.3

2.学習に対する自己評価について

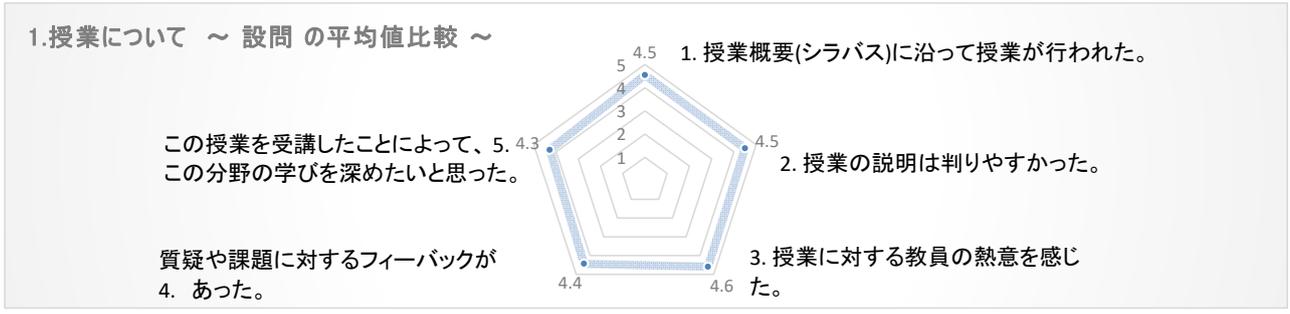


アンケートに対する教員所見

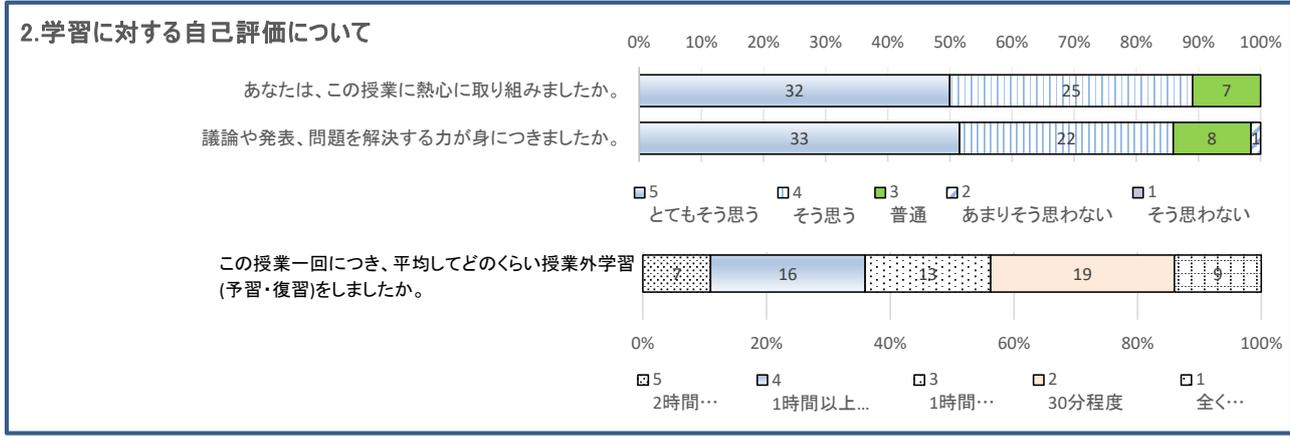
①現状(アンケート結果に対する考察)
 授業時間外学習(予習・復習)についての取り組みの姿勢は、まずまずであった。学生それぞれが、症例に対して、アセスメントに基づき栄養管理計画、献立を作成し、実施に向けてのプランを立てる内容とした。個人で立案した栄養管理に対するプランをグループでディスカッションし実際に想定した模擬指導をプレゼンテーションするための資料作成があったが、未だ取り組み不十分な学生が見受けられる。さらなる学習時間の確保のために、具体的に細かい指導が必要になってきていると考えられる。

②課題と展望(授業改善方策)
 個人での取り組みが不十分な学生がいることから、グループワーク、ディスカッションが困難な状況が見受けられる。臨床栄養学で学んだ内容について、さらなる理解を深め、就職後、実際の現場での献立作成や調理法の工夫などに展開できるよう、具体的な症例を元に今後も授業展開が必要だと考える。授業時間外の学習時間は個人差が見られるため、更なる指導が必要だと考えている。

設問Ⅰ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	39	21	4	0	0	4.5
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	36	24	4	0	0	4.5
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	42	18	4	0	0	4.6
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	38	17	8	1	0	4.4
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	30	24	8	2	0	4.3
総平均							4.5



設問Ⅱ	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	32	25	7	0	0	4.4
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	33	22	8	1	0	4.4
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	7	16	13	19	9	2.9

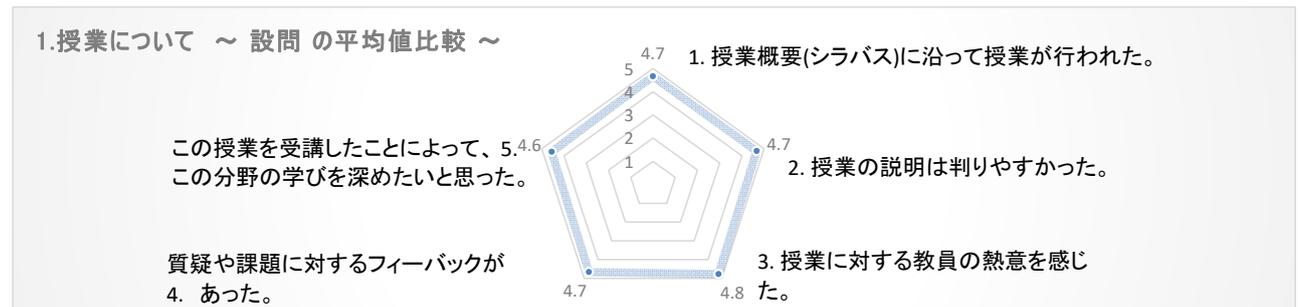


アンケートに対する教員所見

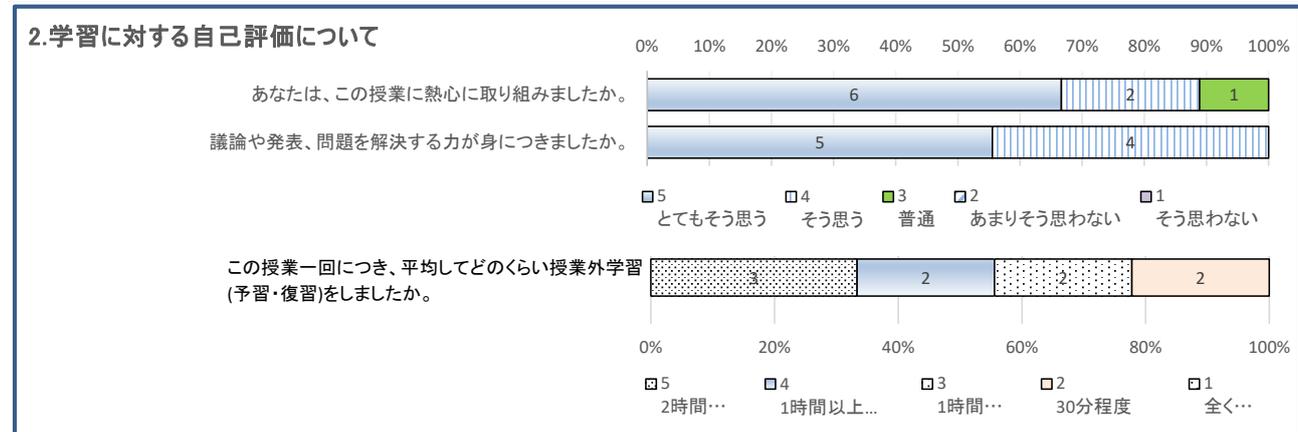
①現状(アンケート結果に対する考察)
 本年度の栄養指導実習Ⅱの設問Ⅰの総平均は4.5であった。指導案作成、媒体作成、指導案と作成した媒体の発表、指導案に沿った模擬指導、指導案・媒体・模擬指導に対する評価をしっかりと実施できた。他の学生またはその他の班の発表を見ることで、学生も多くのことを学べたと考える。また多くの対象者の方に対応できるようにいろいろな視点を持てるように声掛けすることを心掛けた。本年度の作成媒体については各々の班で創意工夫がなされ発表の準備も十分行われていて、学習に取り組んだ満足感に繋がったのではないかと考える。アンケートの自由記述にも「相手に併せて伝わるように資料を作り説明する難しさを感じました。他の班の発表を見て参考になることが多々あり、刺激になりました。」等の声があり、良い学習が行えたと感じている。

②課題と展望(授業改善方策)
 本年度は、比較的高い評価を得られていたと感じているが、学生の授業中の様子にはさらに注意したいと考える。本年度も各作成過程において、また発表・模擬指導後に学生本人の気づきを導くことを意識し、言葉がけ・講評を行った。しかし、設問Ⅰの総平均は4.5との数値は声掛け以前の学生一人一人の資質による部分も大きいのではないかと考える。来年度は多様な学生に対しても気づきから次の段階実践へと繋がるようにし、より多くのディスカッションの時間を取り入れていきたいと考える。

設問 I	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	6	3	0	0	0	4.7
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	6	3	0	0	0	4.7
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	7	2	0	0	0	4.8
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	6	3	0	0	0	4.7
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	6	2	1	0	0	4.6
総平均							4.7



設問 II	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	6	2	1	0	0	4.6
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	5	4	0	0	0	4.6
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	3	2	2	2	0	3.7



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)

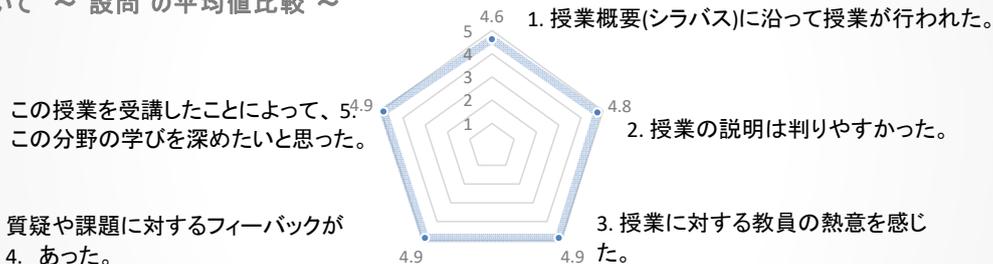
- ・設問 I、II の回答について、概ね高評価が得られたことは有り難い。教育制度について、用語や歴史、法規等についての授業ではあったが、できるだけ身近に感じられるような工夫を行ってきた成果と考えたい。毎時間の課題を前もって提示し自身の考え方を問うてきたのも良かったと考える。
- ・時間外学修の時間にばらつきが見られるが、やや課題内容が量的に薄かったかもしれない。
- ・最終課題について、今後の教育制度の行方について資料をもとに、各自の考え方を述べる小論文形式にしたことでより内容を深めることができたように感じる。

②課題と展望(授業改善方策)

- ・時間外学習にばらつきが見られることから、小レポートの内容や在り方について工夫・改善を図っていきたい。

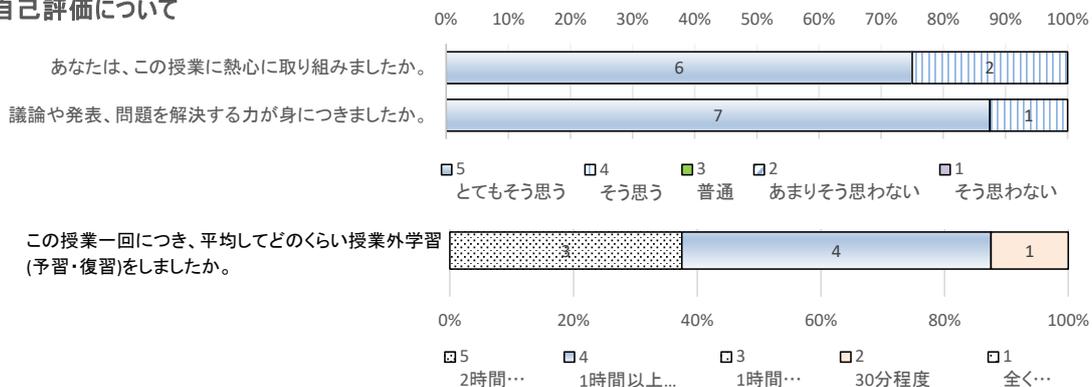
設問 I	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	5	3	0	0	0	4.6
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	6	2	0	0	0	4.8
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	7	1	0	0	0	4.9
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	7	1	0	0	0	4.9
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	7	1	0	0	0	4.9
総平均							4.8

1.授業について ~ 設問 の平均値比較 ~



設問 II	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	6	2	0	0	0	4.8
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	7	1	0	0	0	4.9
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	3	4	0	1	0	4.1

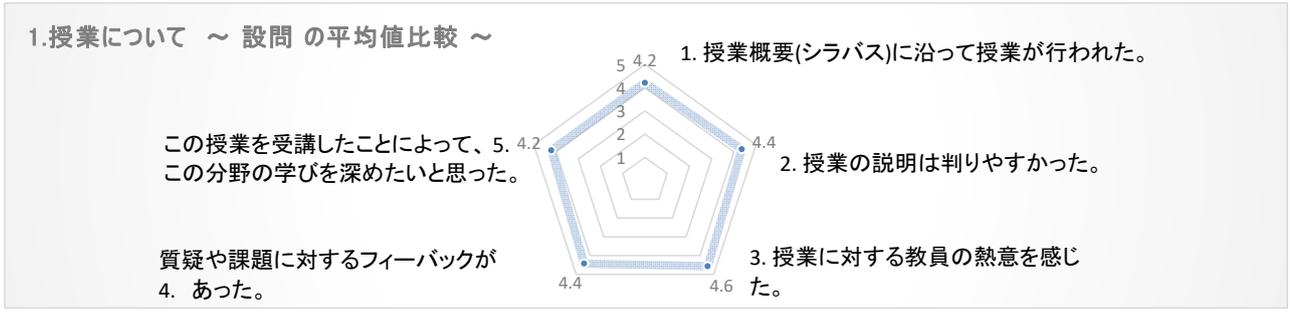
2.学習に対する自己評価について



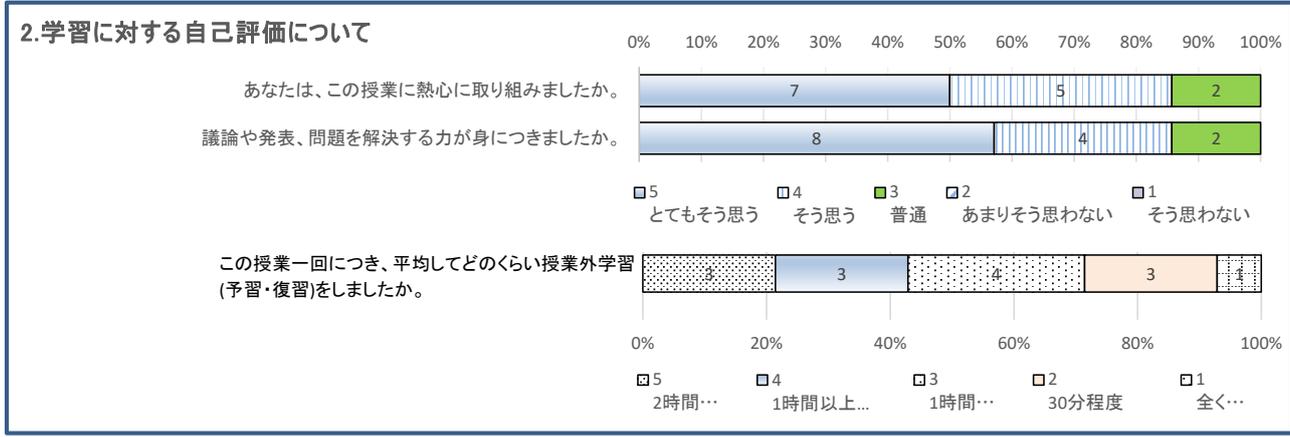
アンケートに対する教員所見

- ①現状(アンケート結果に対する考察)
 - ・設問 I、II ともに概ね好評価が得られている。教職科目の集大成としての特質をもつ科目ということで履修者全員に学習意欲を感じることができた。
- ②課題と展望(授業改善方策)
 - ・二年制の短大であることから、免許取得に必要な他の科目と併行して学ばなければならないというデメリットがあり、シラバスの内容についてはさらに吟味していく必要がある。

設問 I	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	5	7	2	0	0	4.2
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	8	4	1	1	0	4.4
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	9	4	1	0	0	4.6
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	7	6	1	0	0	4.4
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	6	5	3	0	0	4.2
総平均							4.4



設問 II	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	7	5	2	0	0	4.4
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	8	4	2	0	0	4.4
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	3	3	4	3	1	3.3

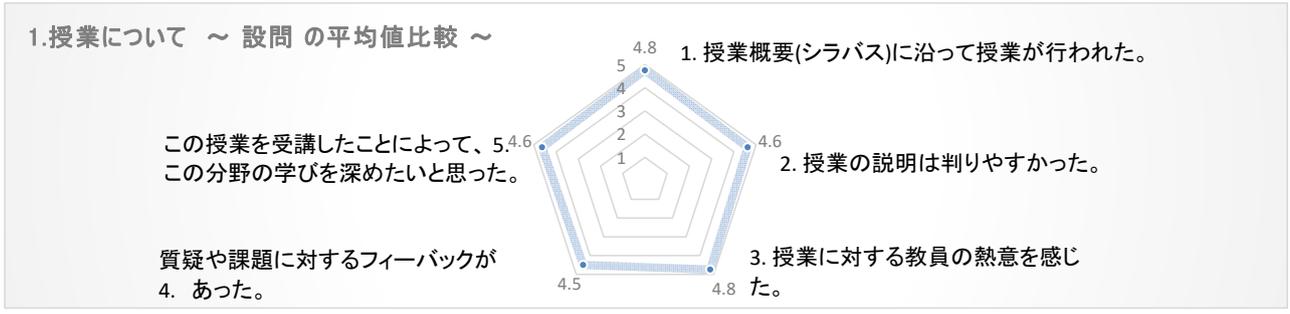


アンケートに対する教員所見

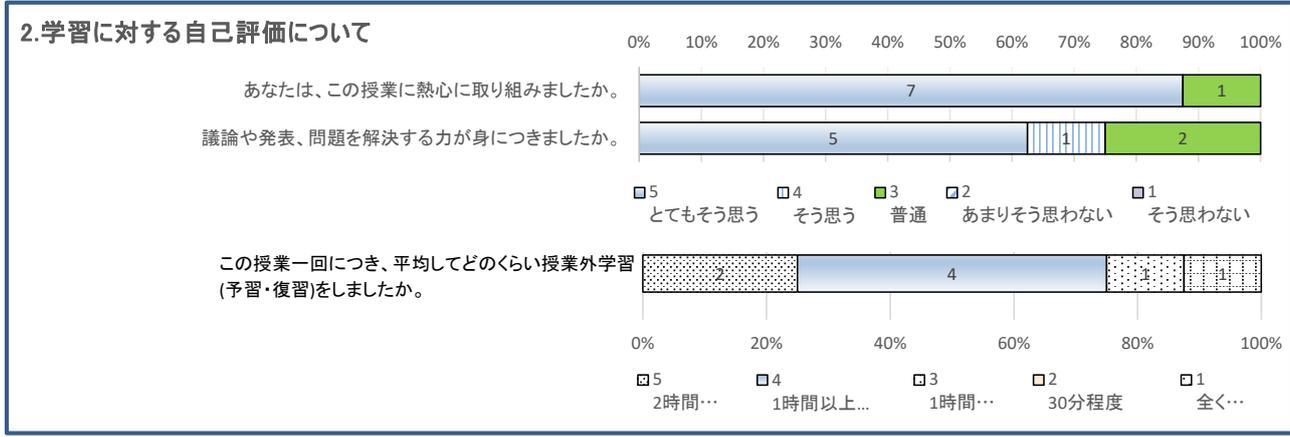
①現状(アンケート結果に対する考察)
「この授業一回につき、平均してどのくらい授業外学習 予習・復習)をしましたか」の質問に「全くしていない」と回答した学生が1名いた。

②課題と展望(授業改善方策)
発表形式の授業が多々あったにもかかわらず、授業外学習をしていない学生がいたことに驚いた。次回から、発表準備を授業外にしっかりと行うように指示したい。

設問Ⅰ	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	7	0	1	0	0	4.8
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	6	1	1	0	0	4.6
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	7	0	1	0	0	4.8
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	6	0	2	0	0	4.5
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	6	1	1	0	0	4.6
総平均							4.7



設問Ⅱ	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	7	0	1	0	0	4.8
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	5	1	2	0	0	4.4
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	2	4	1	0	1	3.8

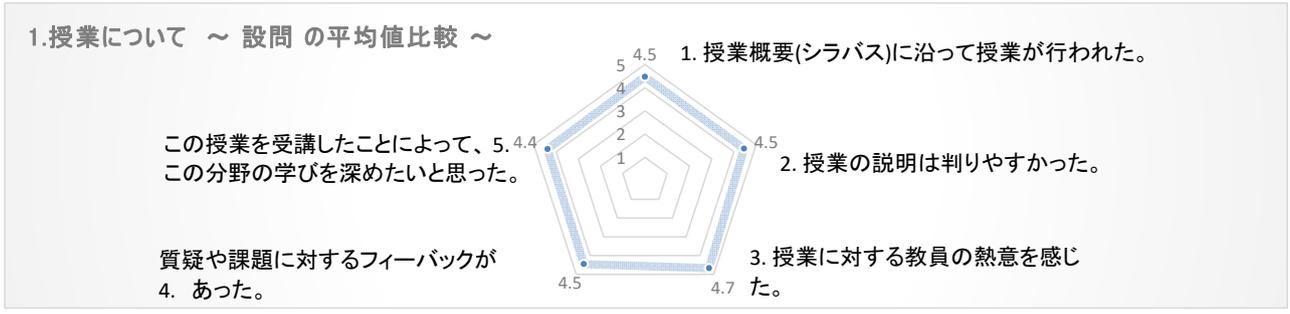


アンケートに対する教員所見

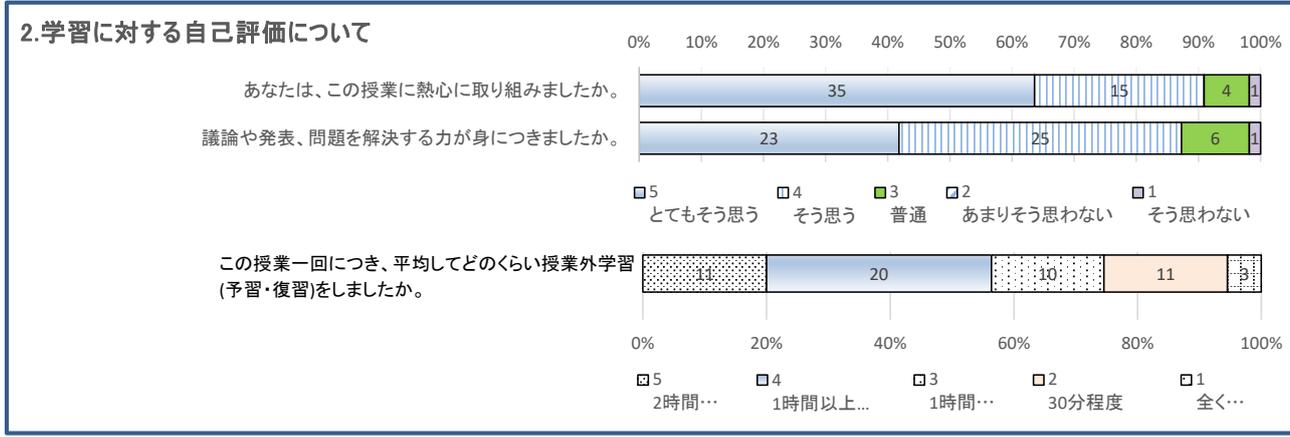
①現状(アンケート結果に対する考察)
興味のある学生が多く、品数を増やし予習をして来る事で、より良い授業が出来たと考える。

②課題と展望(授業改善方策)
質疑や課題に関するフィードバックについては、学生の疑問や質問を集約し、授業時にフィードバックできるように努める。

設問 I	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	29	25	0	0	1	4.5
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	31	20	3	0	1	4.5
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	41	12	1	0	1	4.7
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	31	20	3	0	1	4.5
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	28	22	4	0	1	4.4
総平均							4.5



設問 II	項目	5 とてもそう 思う	4 そう思う	3 普通	2 あまりそう 思わない	1 そう思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	35	15	4	0	1	4.5
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	23	25	6	0	1	4.3
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	11	20	10	11	3	3.5

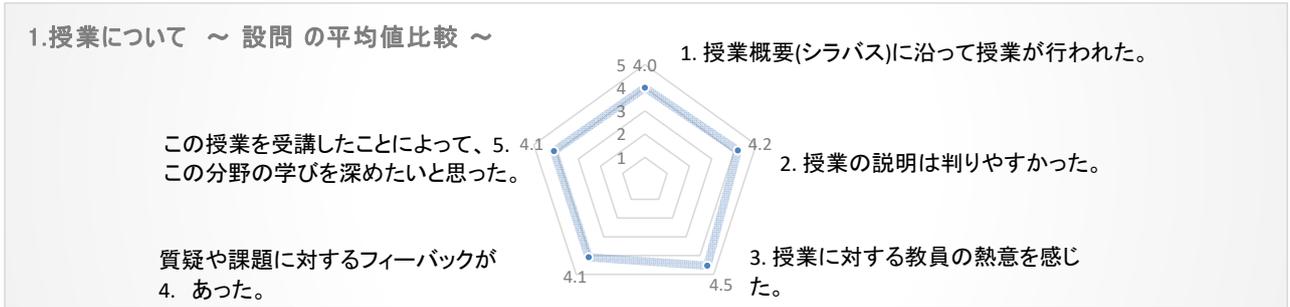


アンケートに対する教員所見

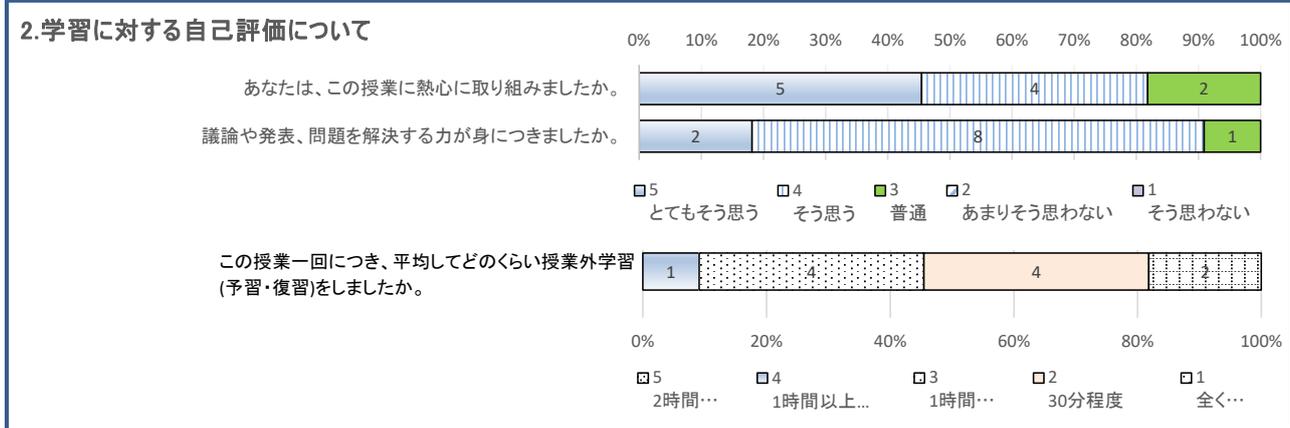
①現状(アンケート結果に対する考察)
 本授業は栄養士免許取得のための必須科目であり、前期には講義(事前研修)、夏期休業中に給食施設における10日間の学外実習、後期に事後研修を行う3部構成の授業となっている。本授業での事前研修は、1年次及び2年次前期の授業の復習も兼ねており、範囲が広いことから、学生には取り組みにくさを感じた科目であることも予想できる。アンケートを見ると、本授業に熱心に取り組んだ学生は60%を超えており、栄養士免許取得に向けての実習に精一杯取り組んだ現れだと考える。校外実習では、積極的に授業に臨む姿勢を学生たちに意識させ、さらに予習・復習を行う動機付けや学生とのコミュニケーションを大切に実習指導にあたっていきたい(総平均4.5)。

②課題と展望(授業改善方針)
 今年度の校外実習では、学生自身の体調不良は若干名見られた。しかしながら、履修者全員が学外における実習を終えることができた。半年後には栄養士として活躍できるまでの知識、技術、そしてマナーや教養を身に付けられていない者も見受けられるが、近年、その割合が上昇してきていることを鑑みると、専門職としてだけでなく、人としての在り方についても指導をさらに強化しなければならないと強く感じている。

設問Ⅰ	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	3	5	3	0	0	4.0
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	4	5	2	0	0	4.2
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	7	3	1	0	0	4.5
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	3	6	2	0	0	4.1
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	2	8	1	0	0	4.1
総平均							4.2



設問Ⅱ	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり そう 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	5	4	2	0	0	4.3
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	2	8	1	0	0	4.1
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	1	4	4	2	2.4



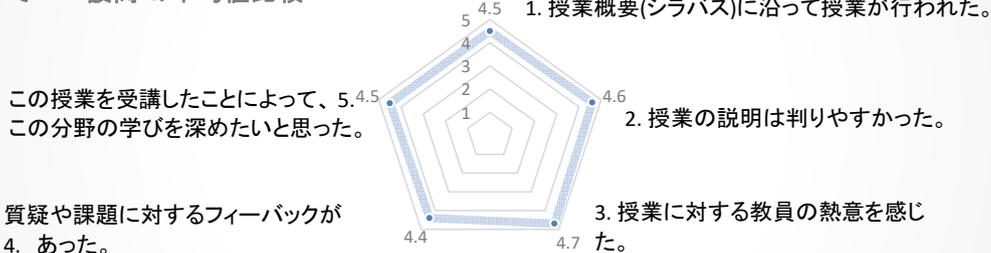
アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)
アンケート結果より、総平均が4.2であり、授業概要の学習目標に到達できたと考えている。グループワーク主体の授業であり協調が必要な内容が多く含まれている。学生が更に関心を持ち参加できるよう努め、学修意欲を高めたい。

②課題と展望(授業改善方策)
本科目は授業の特性上、授業時間以外に取り組む内容も多い。そのためグループ内で取り組みに個人差があり、協調性を保つための工夫が必要であると考え。コミュニケーション力を向上させる機会となるよう工夫したい。

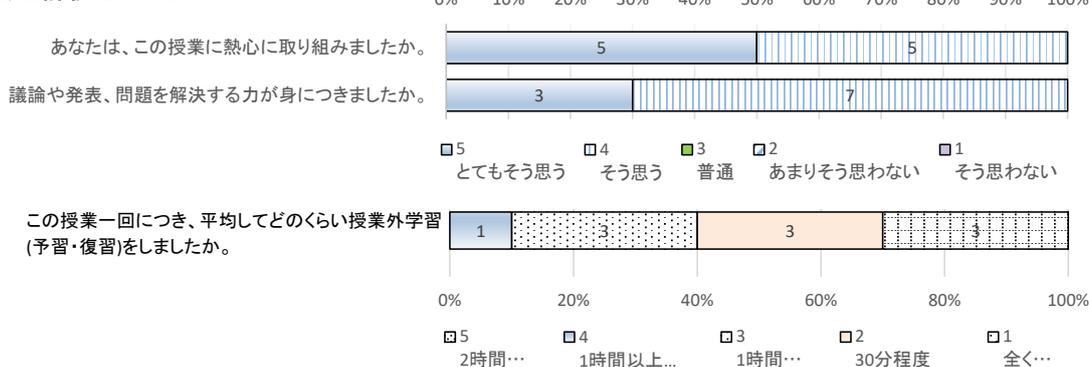
設問Ⅰ	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	6	3	1	0	0	4.5
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	6	4	0	0	0	4.6
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	7	3	0	0	0	4.7
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	4	6	0	0	0	4.4
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	5	5	0	0	0	4.5
総平均							4.5

1.授業について ~ 設問 の平均値比較 ~



設問Ⅱ	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	5	5	0	0	0	4.5
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	3	7	0	0	0	4.3
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	1	3	3	3	2.2

2.学習に対する自己評価について



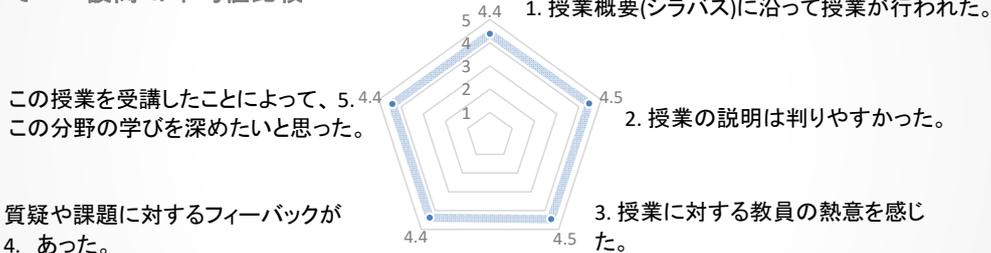
アンケートに対する教員所見

- ①現状(アンケート結果に対する考察)
アンケートの結果により、なんとか生徒の満足度は保てたのではないかと推測する。質疑や課題に対するフィードバックを取り組み項目とし、製菓製パン授業に活かせるよう心がけます。
- ②課題と展望(授業改善方策)
授業内で声掛けを忘れないようにする。少ない人数での授業であるので、学生個々の観察をもとに各担当教員との連携を高めながら、技術習得支援を続ける。興味深い授業を展開します。

設問Ⅰ	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	6	6	1	0	0	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	6	7	0	0	0	4.5
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	6	7	0	0	0	4.5
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	6	6	1	0	0	4.4
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	6	6	1	0	0	4.4

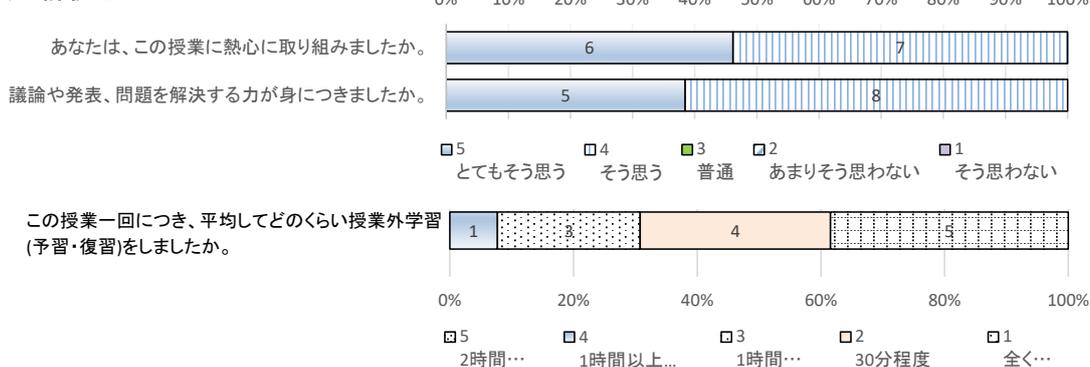
総平均 4.4

1.授業について ~ 設問の平均値比較 ~



設問Ⅱ	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	6	7	0	0	0	4.5
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	5	8	0	0	0	4.4
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く して いない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	0	1	3	4	5	2.0

2.学習に対する自己評価について

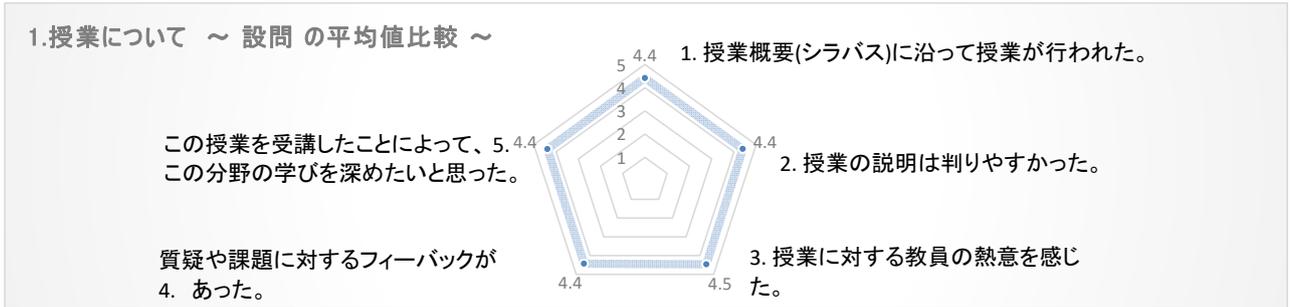


アンケートに対する教員所見

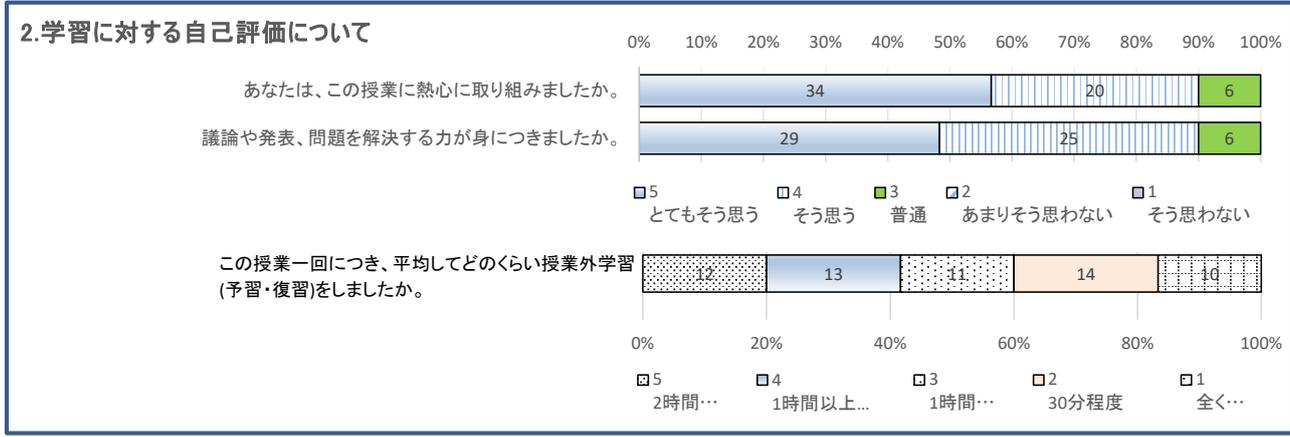
①現状(アンケート結果に対する考察)
アンケート結果からは授業について概ね良好とも受け取れるが、個々に見ていくと教員としての十分な知識や技術力の育成にまで至らなかった部分も感じられるが、これからの経験で更なる知識・技術向上となる考えられる。学生が興味を高める授業に努め個性・発想を大切にしていきたい。

②課題と展望(授業改善方策)
調理実習ではグループワークとなり毎回班替えをしている人々とのコミュニケーションや協調性・問題解決能力などにつながるよう指導し基本知識・行程を学び個々の個性を大切にし独自性あるひと皿に表現できるように知識・技術向上をする学びの実習をする。

設問 I	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	授業概要(シラバス)に沿って授業が行われた。	32	21	7	0	0	4.4
(2)	授業の説明は分かりやすかった。	31	22	7	0	0	4.4
(3)	授業に対する教員の熱意を感じた。	34	20	6	0	0	4.5
(4)	質疑や課題に対するフィードバックがあった。	32	22	6	0	0	4.4
(5)	この授業を受講したことによって、この分野の学びを深めたいと思った。	30	23	7	0	0	4.4
総平均							4.4



設問 II	項目	5 とても 思う	4 そう 思う	3 普通	2 あまり 思わ ない	1 そう 思わ ない	平均
(1)	あなたは、この授業に熱心に取り組みましたか。	34	20	6	0	0	4.5
(2)	議論や発表、問題を解決する力が身につきましたか。	29	25	6	0	0	4.4
	項目	5 2時間 以上	4 1時間以上 2時間未満	3 1時間 未満	2 30分程度	1 全く していない	平均
(3)	この授業1回につき、平均してどのくらい授業時間外学習(予習・復習)をしましたか。	12	13	11	14	10	3.1



アンケートに対する教員所見

①現状(アンケート結果に対する考察)
 学生のアンケート結果は全体平均で4.4と良好な評価であった。しかし卒業研究ゼミの学修内容はゼミごとに大きく異なっており、学生のアンケート結果から全体の傾向として一般化することは適当でない面もある。それぞれのゼミごとの特質を勘案しながらゼミごとにアンケートの実態を踏まえた考察をしていく必要がある。

②課題と展望(授業改善方針)
 それぞれのゼミがその特徴を生かしながら、学生個々の研究の意欲や課題意識、研究内容を継続して高めていく必要がある。本年度から1年生も1年間を通してのゼミとなったが、1年生と2年生の協働をゼミ活動に生かす取り組みがさらに重要になると思われる。